



Victor

VIDEO CASSETTE RECORDER

型番 HR-F3

はじめに

再生・録画

タイマー予約

便利な使い方

編集

設置

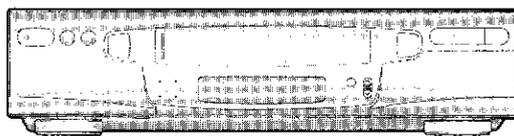
その他

取扱説明書

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、再読できるよう保管してください。

製造番号は品質管理上重要なものです。
お買い上げの際は本機の製造番号が正しく記されているか、
またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が
一致しているか、お確かめください。

VIDEO *Plus+*



主な特長

内の数字が参照ページです。



電話のプッシュホン感覚で簡単に録画予約できる

Gコード予約 * **22**



チャンネル設定が簡単に素早くできる

オートチャンネルプリセット対応 **48**



サッカーであとの番組が延長してもボタン1つで録画予約できる

予約延長ボタン **28**



いつでもボタン1つで衛星放送が見られる

BSオレンジボタン **12** **20**



標準モードでタイマー録画中、テープ不足を防ぐ

ぴったり録画 **29**



番組の頭出しが手軽にできる

頭出し再生 **30**



ビデオの動作状態をランプが点灯して知らせる

ライティングオペレーション **5**



常にヘッドとドラムを最高の状態に保持する

オートヘッドクリーニング機構

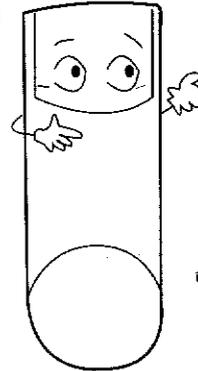
*Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

Gコードを使ってタイマー予約する前に準備をしましょう

① 受信チャンネル設定
48 ページ



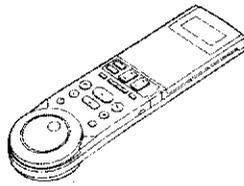
② 時計合わせ
52 ページ



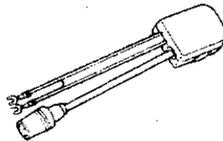
③ ガイドチャンネル設定
56 ページ

④ Gコード予約
22 ページ

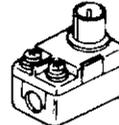
付属品



リモコン



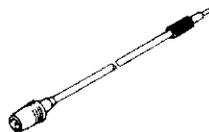
U/V分波器



アンテナ変換器



電源コード
(2m)



アンテナコード
(1.5m)



映像/音声コード
(1.5m)



単三乾電池
(×2)

はじめに

各部のなまえ	4
リモコンについて（ビクター以外のテレビを操作する）	9
リモコンコード切換え	10
ビデオカセットについて	11
衛星放送を見る	12

再生 録画

テープを見る	14
テレビ番組を録画する	18
録画中に別の番組を見る（ウラ番組録画）	20

タイマー 予約

タイマー予約（リモコン）	22
タイマースタンバイ中にビデオを使うには	23
タイマー予約（本体）	24
予約の確認／取消し	26

便利な 使い方

番組の頭出し	30
再生画面の調節	32
テープ残量の確認	33

編集

テープのコピー【ダビング】	34
BSリレーREC	37

設置

アンテナ、ビデオ、テレビの接続	38
BSアンテナの接続	41
BSデコーダとの接続	44
関連システムとの接続	46
受信チャンネル設定	48
時計合わせ（リモコン）	52
時計合わせ（本体）	54
ガイドチャンネル設定	56

その他

使用上のご注意	60
故障かな？と思ったら	62
用語解説	65
索引	66
仕様	67
保証とアフターサービス	裏表紙

ライティングオペレーション

巻戻し/再生/早送り中はランプが点灯し、ビデオの動作状態を知らせます。

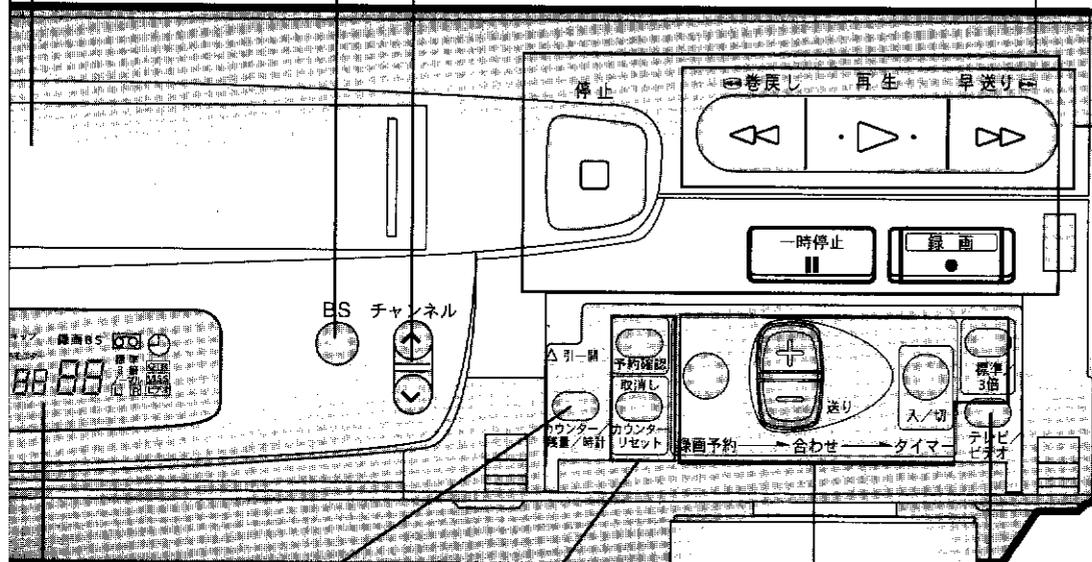
こんなときに点灯（または点滅）します。

- ・ カセットが入っている状態で、ビデオの電源を入れたとき（約10秒間点灯）
 - ・ つめのついたカセットを入れたとき（約10秒間点灯）
 - ・ つめのないカセットを入れたとき（再生ボタンの「▷」が点灯します。）
 - ・ 巻戻し/再生/早送りボタンを押したとき（動作中はランプが点灯します。）
- 本体表示窓に◀◀、▷、▷▷を表示しているときは、それに合わせてランプも点灯（または点滅）します。

カセット出し入れ口 11

BSオレンジランプ } 兼用 12 20
BSオレンジボタン

チャンネル切換えボタン 12 18 基本操作ボタン



本体表示窓 6

タイマー予約設定ボタン 24

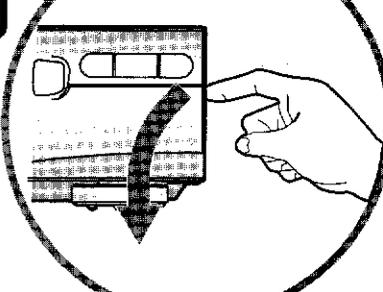
タイマー予約の確認・取消しボタン 26 27

・ 取消しボタンでカウンターを0H00M00にリセットできます。

カウンター/残量/時計表示切換えボタン 26 33

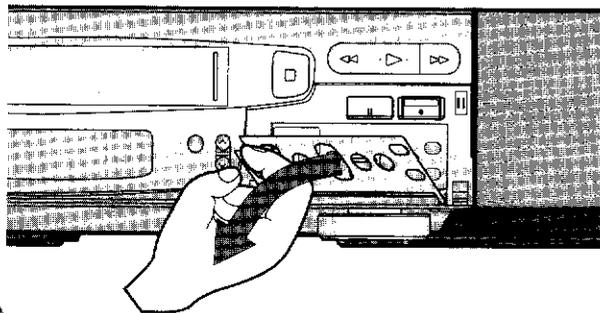
テレビ/ビデオ切換えボタン 12 21

ふたの開け方



内ふたの開け方

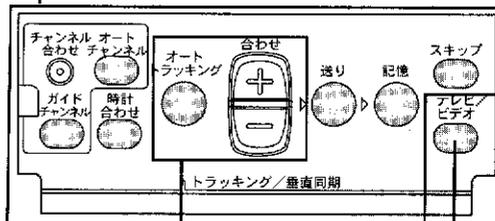
右側のふたは二重構造になっています。チャンネル合わせ、時計合わせなどをするとときは、内ふたを開けてください。



チャンネル合わせ 48

時計合わせ 54

ガイドチャンネル設定 58

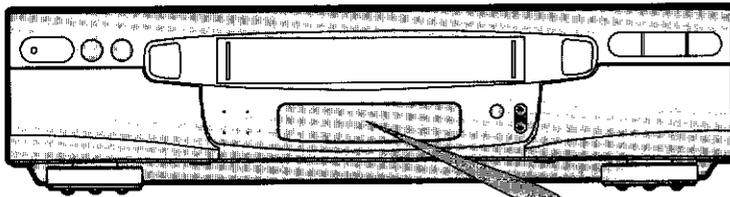


オートトラッキングボタン }
トラッキング手動調節 }
垂直同期調節

テレビ/ビデオ }
切換えボタン 12 21

各部のなまえ (つづき) 内の数字が参照ページです。

本体表示窓



タイマー(⊖)表示 **22** ~ **28**
 ・タイマー予約中ランプが点灯/点滅する。それに合わせて⊖表示も点灯/点滅します。
 ワンタッチタイマー録画(OTR)表示 **19**
 頭出し再生(VISS)表示 **30**
インテックス ソーチ システム
 (VISS: VHS Index Search Systemの略)

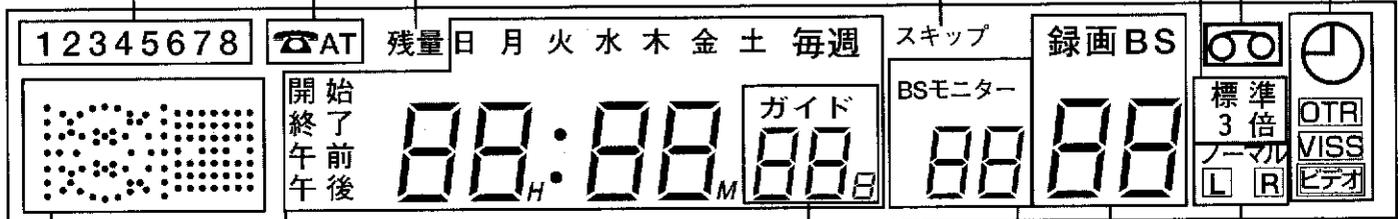
電話予約(☎)表示 **47**
 オートトラッキング(AT)表示 **32**

ビデオ表示 **12** **21**
 カセット表示
 録画・再生スピード表示

タイマー予約番号表示 **22** ~ **27**

テープ残量表示 **33**

チャンネルスキップ表示 **51**



時計表示 **52** **54**
 ・電源「切」時、秒を表示します
 タイマー開始・終了時刻表示 **24** **26**
 カウンター表示
 早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。

ガイドチャンネル表示
 日にち表示 **23** ~ **27**

BSモニター表示 **12** **20**

録画・受信チャンネル表示
 ガイドチャンネル設定のチャンネル表示 **58**

音声出力表示 **15**

テープ走行表示

録画	録画一時停止	再生	巻戻し	早送り	シャトルサーチ再生		静止画再生/スロー再生	
					巻戻し再生	早送り再生	逆転方向	正転方向
○	○	▶	◀◀	▶▶	◀◀	▶▶	◀◀	▶▶

ライティングオペレーション
 再生/巻戻し/早送りの表示が出ているときは、それに合わせて、再生/巻戻し/早送りボタンのランプが点灯(または点滅)します。

本体表示窓の明るさを自動的に変える

〔ミッドナイトディマー〕

夜10:00~翌朝4:59の時間でビデオの電源「切」のときに、本体表示窓を自動的に暗くします。タイマー録画中も暗くなります。ただし、次のようなときは明るくなります。
 ・衛星放送を見ているとき(BSモニター中)
 ・リモコンから本体へ予約を転送したとき
 ・予約の確認をしたとき
 ・テープ残量の確認をしたときなど

本体背面

BSアンテナ接続端子 41

- ・BSアンテナ入力端子
- ・BS-IF出力端子
- ・BSアンテナ電源切換スイッチ

他のBS機器との接続 44

- ・検波入力端子
- ・ビットストリーム入力端子

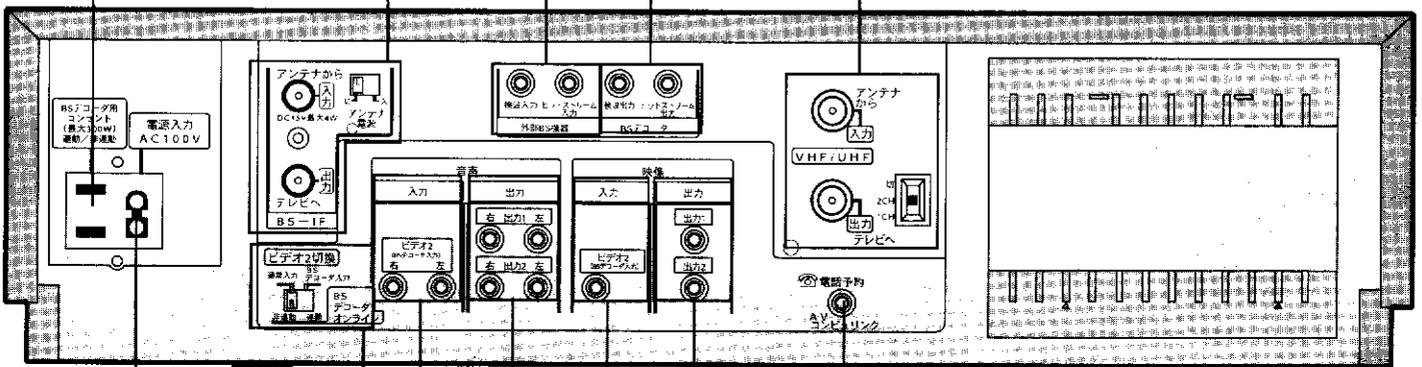
BSデコーダとの接続 44

- ・検波出力端子
- ・ビットストリーム出力端子

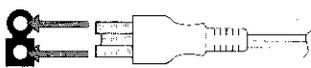
BSデコーダ用電源コンセント 44

アンテナ接続端子 38

ビデオチャンネルスイッチ 40



電源ソケット



・付属の電源コードを電源ソケットの形状に合わせて接続してください。灰色部分が挿入部です。まっすぐに、止まるところまで確実に差し込んでください。

電話予約端子 47

AVコンピュリンク端子 46

映像出力1・2端子

映像入力2端子 44

- ・BSデコーダ接続端子と兼用です。

音声出力1・2端子

音声入力2端子 44

- ・BSデコーダ接続端子と兼用です。

ビデオ2切換スイッチ 13

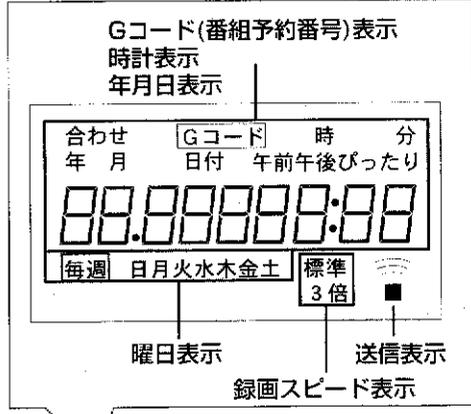
BSデコーダオンラインスイッチ 13

はじめに

各部のなまえ (つづき) 内の数字が参照ページです。

リモコン

ふたを開けた状態



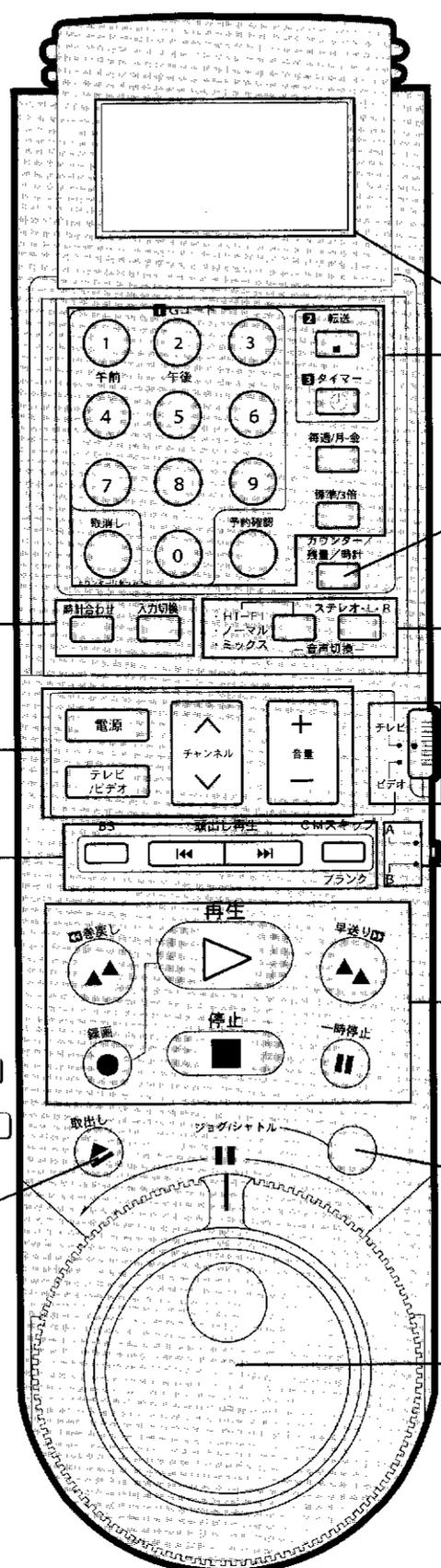
時計合わせボタン **52**
入力切換ボタン **34**

テレビ操作ボタン **9**
・電源の入/切
・入力切換
・チャンネル切換
・音量調節

ビデオ操作ボタン
・電源の入/切
・テレビ/ビデオ切換
・チャンネル切換

BSオレンジボタン **12 20**
頭出し再生ボタン **30**
CMスキップサーチボタン **16**
ブランクサーチボタン **33**

カセット取出しボタン



リモコン表示窓

Gコード予約設定ボタン **22**
・数字ボタンでビデオのチャンネル切り換えはできません。

カウンター/残量/時計表示
切換ボタン **26 33**

出力音声切換ボタン
(Hi-Fi/ノーマル/ミックス) **15**
Hi-Fi音声切換ボタン
(ステレオ/L/R) **15**

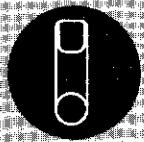
テレビ/ビデオ操作の切換スイッチ **9**
テレビ側: テレビ操作ボタンとして使います。
ビデオ側: ビデオ操作ボタンとして使います。

リモコンコード切換スイッチ **10**

基本操作ボタン
録画のしかたが本体と異なります。
録画ボタンを押しながら、再生ボタンを押します。

ジョグ/シャトルボタン
ジョグ/シャトルランプ } 兼用 **17**

ジョグダイヤル/シャトルリング **17**



リモコンについて

ビクター以外のテレビを操作する

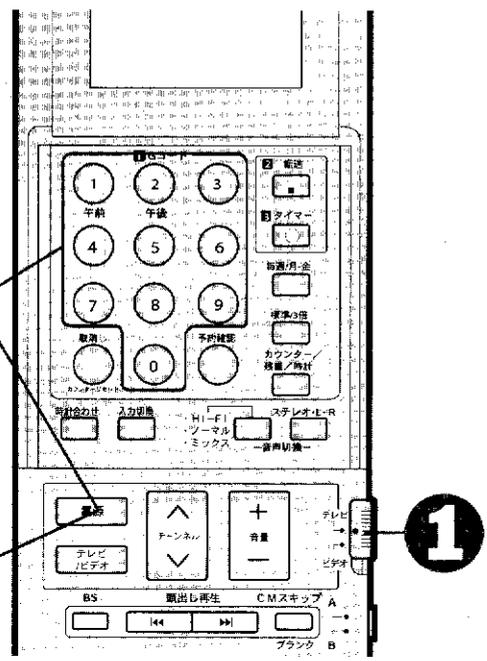
国内メーカー10社のテレビ操作（電源の入・切、チャンネル、音量、入力切替）ができます。
ご購入時は、ビクター製テレビの指定になっています。

準備 ・テレビの主電源を「入」にしてください。

- 1 テレビ／ビデオ操作スイッチをテレビにする
- 2 電源ボタンを押しながら、メーカー指定ボタンを押す

ビクター	松下(パナソニック)	三菱
1	2	3
ソニー	日立	東芝
4	5	6
三洋	シャープ	パイオニア
7	8	9
	NEC	0

- 3 テレビの電源が入／切するか確認する
チャンネル、音量、テレビ／ビデオ（入力切替）もできるか確認します。



おまけ

メモ

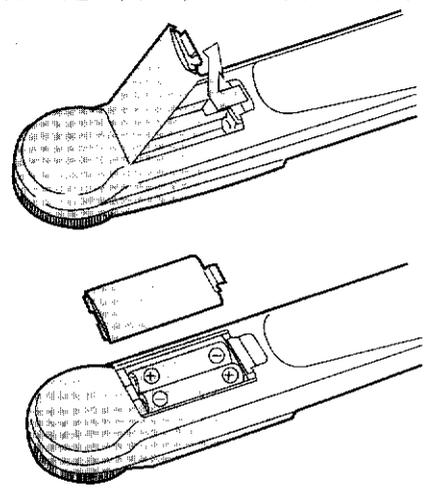
電池交換後、時計表示が0:00で点滅するとき
はテレビのメーカー指定をやり直してください。

ご注意

テレビによっては操作できないものや、特定の
ボタンだけ操作できないものがあります。

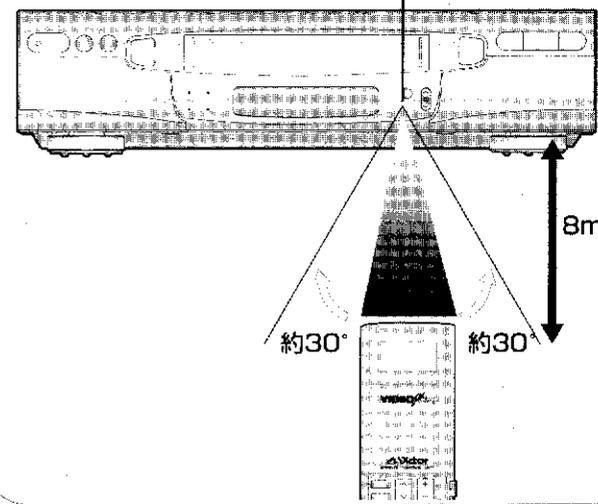
乾電池の入れかた

・乾電池（単3）を2本入れます。



リモコンの向けかた

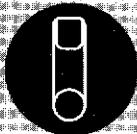
リモコン受信部



ご注意

- ・付属の電池は動作確認用です。
- ・乾電池は2本とも新しいものと交換してください。使用した乾電池と混ぜて使用しないでください。
- ・単3乾電池（UM-3型）をご使用ください。
- ・乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- ・長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。

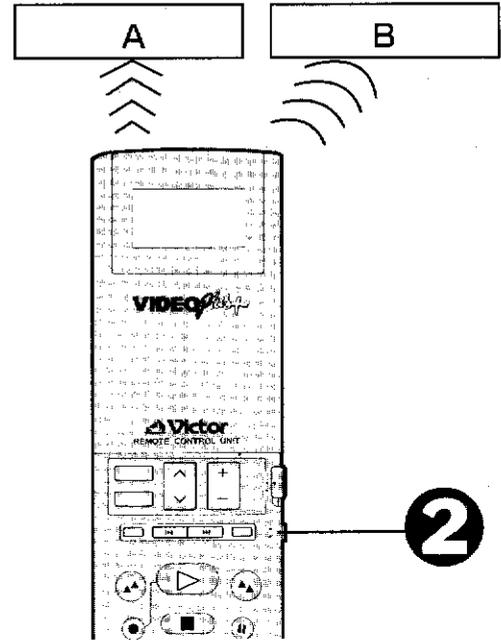
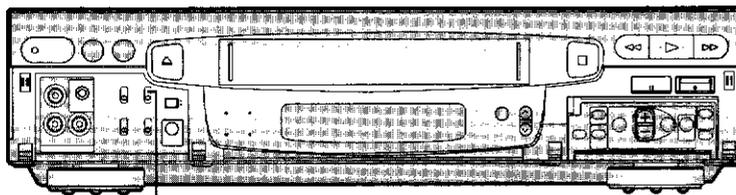
- ・乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。
- ・リモコン操作ができる距離が短くなったり、リモコン表示窓がうすくなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。



リモコンについて (つづき)

リモコンコード切換え

工場出荷時は本体のリモコンコードをAに合せていますので、リモコンもAコードでご使用ください。
 ■当社製ビデオを2台使用してリモコン操作をすると、2台が同じ動きをしてしまい、ビデオ操作がうまくいかないことがあります。それぞれのビデオのリモコンコードを別々に設定し、2台のビデオを別々に操作することができます。



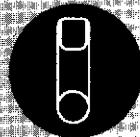
1 ビデオのリモコンコード切換えスイッチがAの場合

2 リモコンのA/Bコード切換えスイッチもAにする

■Bコードにする場合は、本体もリモコンもBコードにします。



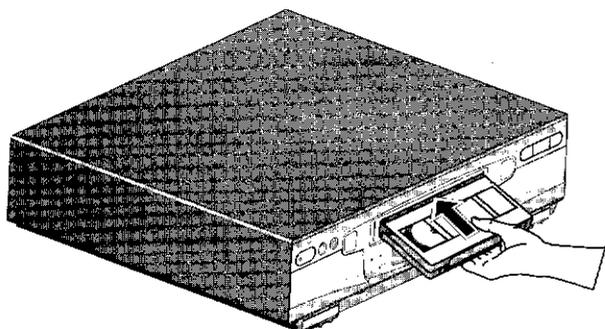
・リモコンで操作させたくないときは、本体のリモコンコード切換えスイッチを切にします。



ビデオカセットについて

カセットの出し入れ

入れかた



テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押す

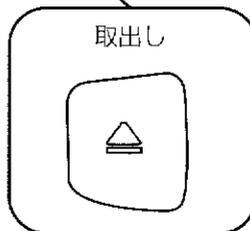
- ・電源が入ります。
- ・カウンターが、0000になります。
- ・つめのないカセットを入れると、再生を始めます。

出しかた

タイマー予約中ランプ
(タイマーボタン兼用)



取出し

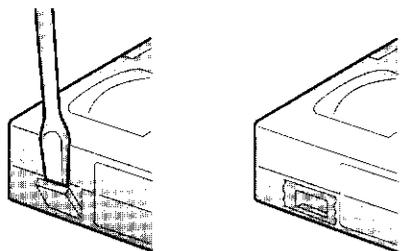


取出しボタンを押す

- ・タイマー予約中ランプ (予約) が点灯しているときは、テープを取り出すことはできません。
- タイマーボタンでタイマー予約中ランプ (予約) を消してから、取り出してください。

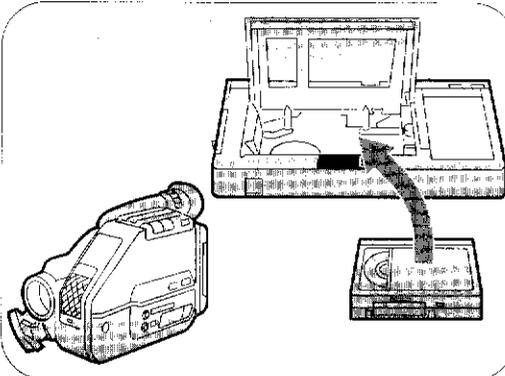
大切なテープを消さないために

つめ（誤消去防止用）を折って、取りのぞいてください。
ふたたび録画したいときは、セロハンテープを2重に貼ってください。



ビデオムービーで録画したVHSテープを見るには

別売のカセットアダプターC-P 6をご使用ください。

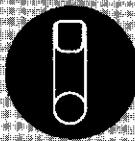


注意

- ・カセットの出し入れ口には、手や異物を入れないでください。特に小さなお子様にはご注意ください。
- ・テープを入れたらつまってしまい、数秒後にテープが自動的に出てきたときはテープを斜めに入れるなど、入れかたによっては内部の保護回路が働き、テープが自動的に出てきます。このようなときは、数秒待ち、もう一度正しく入れ直してください。

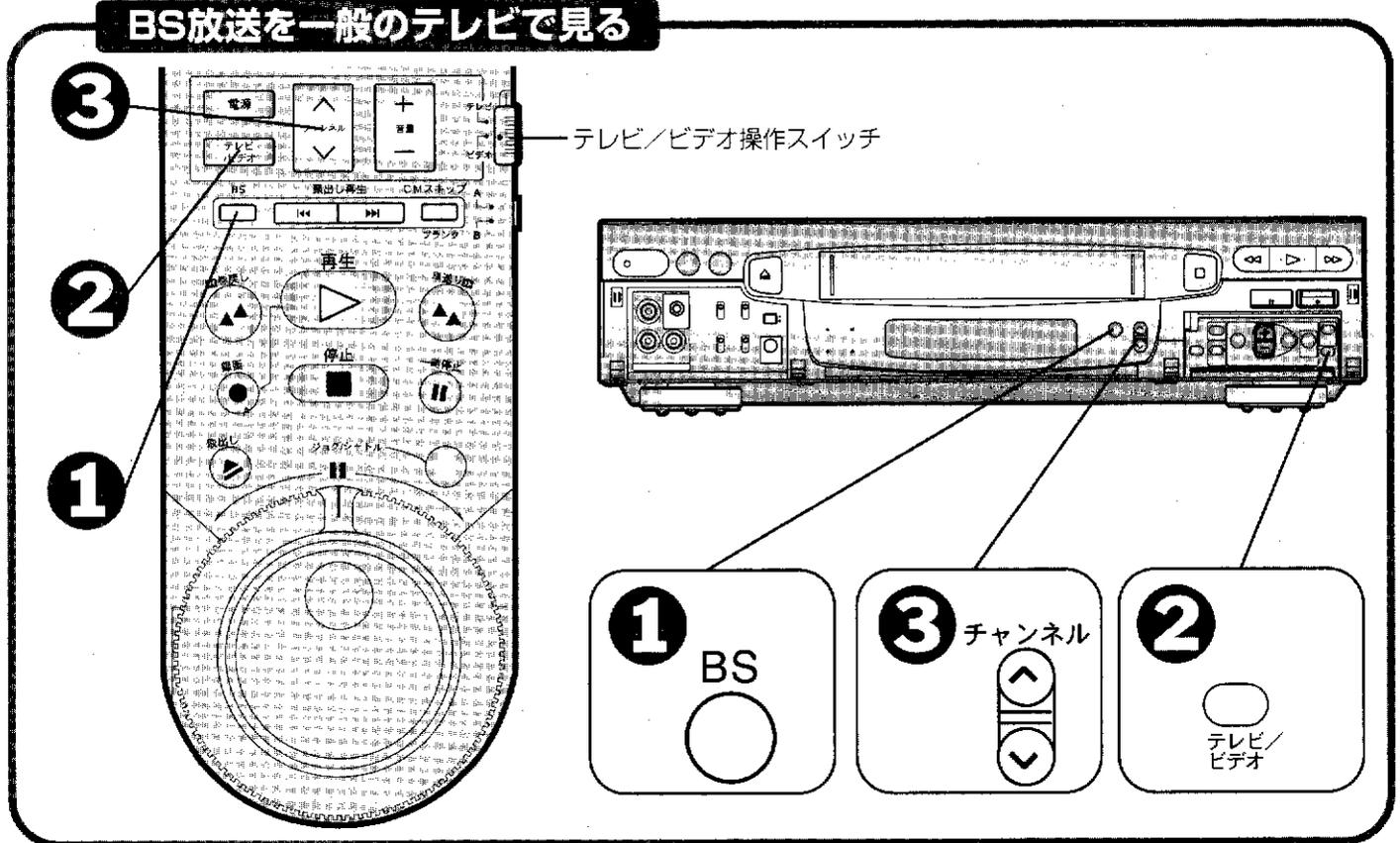
メモ

- ・本機は、S-VHS簡易再生機能 (SQPB) 付ビデオです。S-VHSで録画されたテープを簡易的に見ることができます。
(SQPB: S-VHS Quasi Play Backの略)
- ・S-VHS本来の高解像度・高画質は得られません。
- ・S-VHS録画はできません。



衛星放送を見る

BS放送を一般のテレビで見る



準備

- ① テレビの電源を入れます。
- ② テレビをビデオチャンネル（1か2、ビデオ）にします。（49ページ参照）
- ③ リモコンのテレビ/ビデオ操作スイッチをビデオにします。

本体表示窓

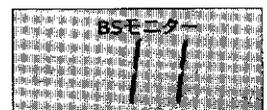
1 BSオレンジボタンを押す
・ビデオ電源切でも見ることができます。



2 テレビのビデオチャンネルが1か2のかまたは
テレビ/ビデオボタンで **ビデオ** を表示させる



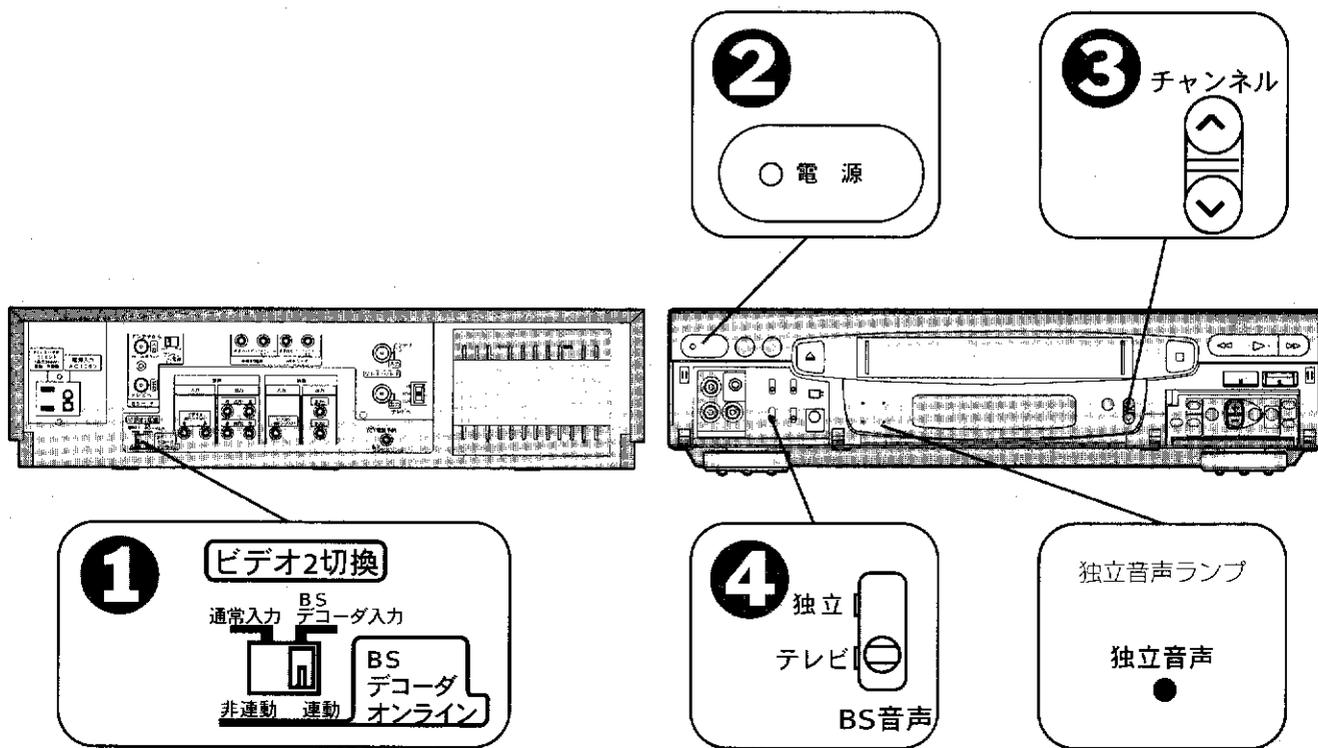
3 チャンネルボタンで見たい
衛星放送を選ぶ



・録画、再生やタイマー予約中ランプが点灯中でも、BSオレンジボタンを押すと衛星放送を受信できます。
もう一度BSオレンジボタンを押すと前の状態に戻ります。

・テレビがBSチューナー内蔵でない場合は、衛星放送を録画中に別の衛星放送の番組を見ることはできません。

WOWOWを見る/St.GIGAを聞く



1 ビデオ2切換スイッチをBSデコーダ入力にする

- ・自動的にBSデコーダオンラインスイッチは連動になります。
- ・ビデオの外部入力2はBSデコーダ専用となります。

2 本機の電源を入れたあとに、BSデコーダの電源を入れる

- ・本機の電源を入・切すると、BSデコーダの電源も連動して入・切することを確認します。

3 チャンネルボタンでWOWOWを選ぶ

- ・独立音声放送されていると、独立音声ランプが点灯します。

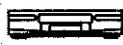
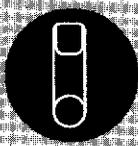
4 BS音声スイッチで聞きたい音声を選ぶ

- ・WOWOWの音声を聞く場合：「テレビ」側
- ・St.GIGAの音声を聞く場合：「独立」側
- ・聞こえないときは、BSデコーダの音声選択ボタンで聞きたい音声を選んでください。
- ・スクランブル放送で二カ国語放送を聞く場合は、BSデコーダの二重音声ボタンで聞きたい音声を選んでください。

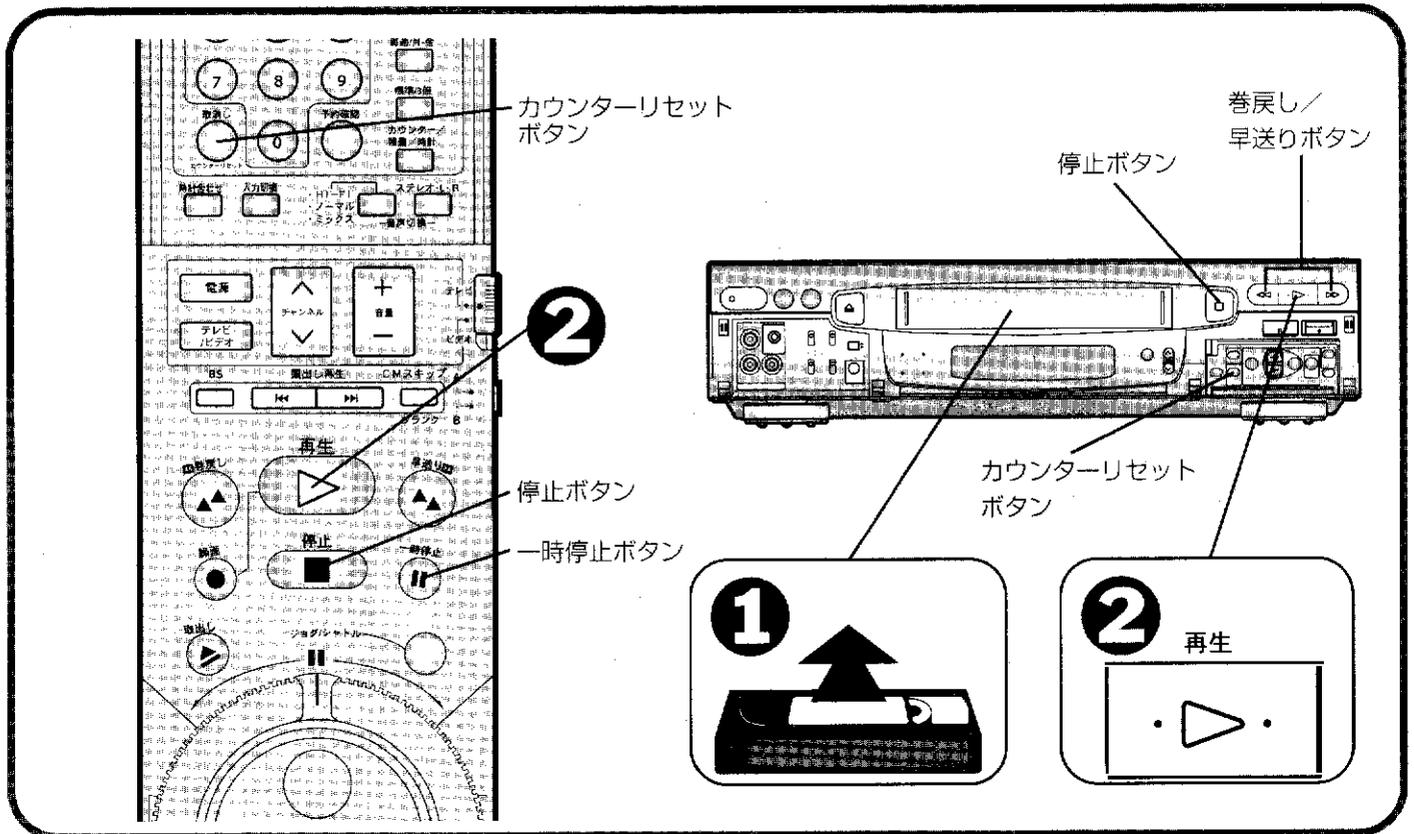


- ・BSデコーダの取扱説明書もお読みください。
- ・独立音声放送がないときに独立の位置にすると、音声は出ません。
- ・St.GIGA放送時、放送局と契約していない場合は音声は聞こえません。
- ・タイマー録画するときは、録画開始時にBSデコーダの電源が入るようにするため、タイマースタンバイする前に、BSデコーダの電源が入ることを確認してください。

- ・WOWOWを見る場合は、本機とBSデコーダのBS音声スイッチを両方ともテレビにしてください。
- ・St.GIGAを聞く場合は、本機とBSデコーダのBS音声スイッチを両方とも独立にしてください。WOWOWの画面が乱れていても、独立音声は正常に録音できます。
- ・ビデオ2切換スイッチを通常入力にすると、ビデオ2は通常の外部入力になります。



テープを見る



準備

- ① テレビの電源を入れます。
- ② テレビをビデオチャンネル (1か2、ビデオ) にします。(40) ページ参照)

1

テープを入れる

- ・電源が入ります。
- ・つめのないテープを入れると自動的に再生を始めます。

2

再生ボタンを押す

- ・再生が始まります。

巻き戻し/早送りする

停止中に操作します。

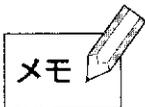
巻き戻しボタンを押す

早送りボタンを押す



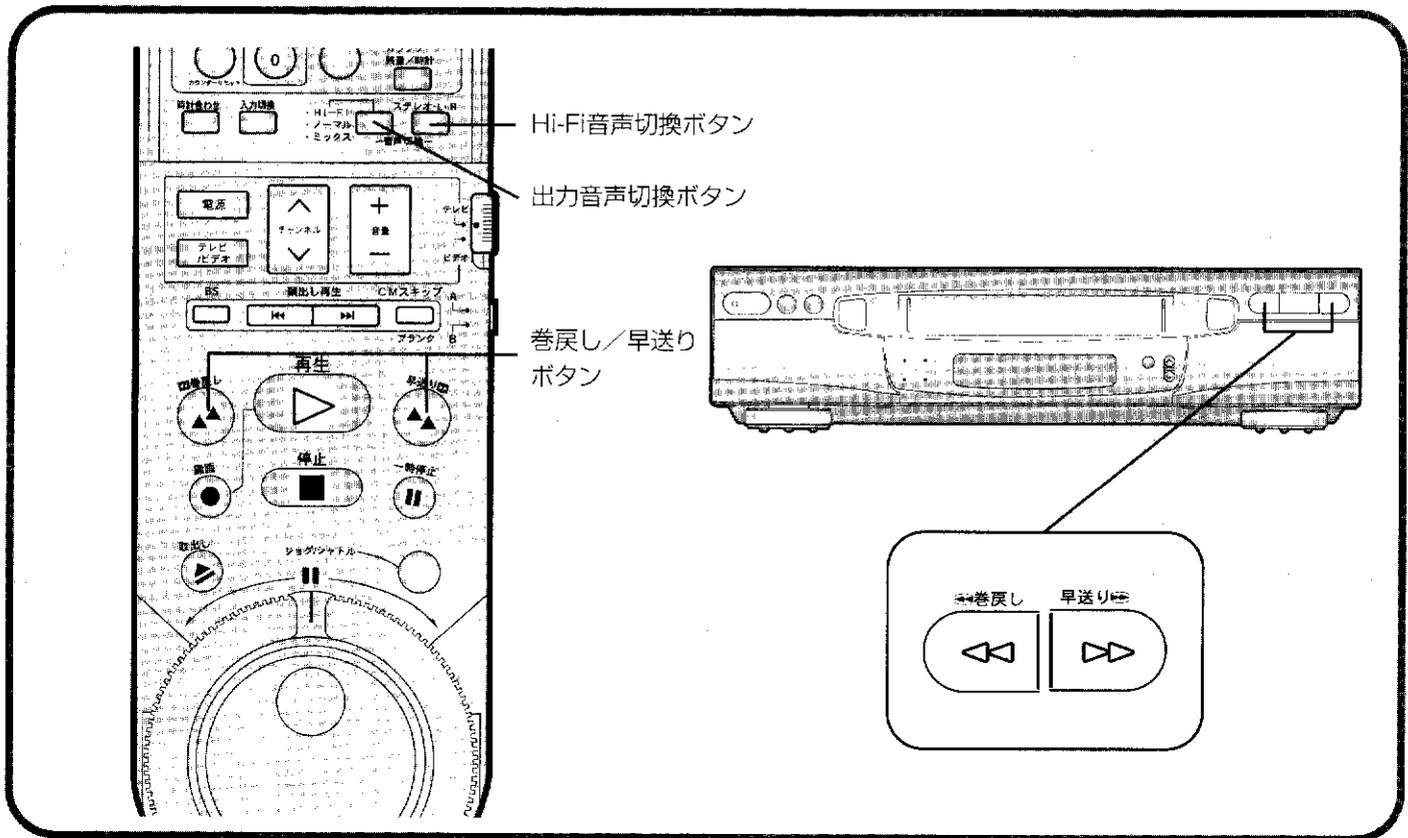
■巻き戻し/早送りをやめるには、停止ボタンを押します。

- 一時停止するには一時停止ボタンを押します。再生ボタンで戻します。
- 再生をやめるには、停止ボタンを押します。



- ・再生を始めると、トラッキングを自動的に調節します。
- ・カウンターを 0:00:00 にするときは、カウンターリセットボタンを押します。
- ・テープがなくなると、自動的に巻き戻します。

- ・一時停止を5分以上続けると、テープやビデオヘッド保護のため、自動的に停止状態になります。



再生・録画

巻戻し/早送り中の画像をのぞき見する

オープンサーチ

巻戻し中のときは

巻戻しボタンを押し続ける

早送り中のときは

早送りボタンを押し続ける

- ・押ししている間、のぞき見できます。
- ・指を離すと、もとの巻戻し/早送りに戻ります。
- ・オープンサーチ中の再生スピードは7倍速(標準)または13倍速(3倍)です。
- ・早送りに中にテープがなくなると、自動的に巻戻します。



日本語と外国語が同時に聞こえたら

リモコンのHi-Fi音声切換ボタンを押す
ボタンを押すごとに



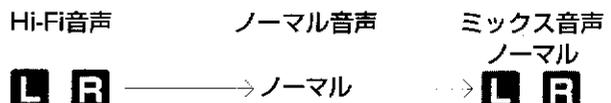
本体表示窓



・Hi-Fi録音されていないテープは、ノーマル音声を再生します。

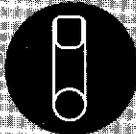
他のビデオでアフレコ編集したテープを聞く

リモコンの出力音声切換ボタンを押す
ボタンを押すごとに

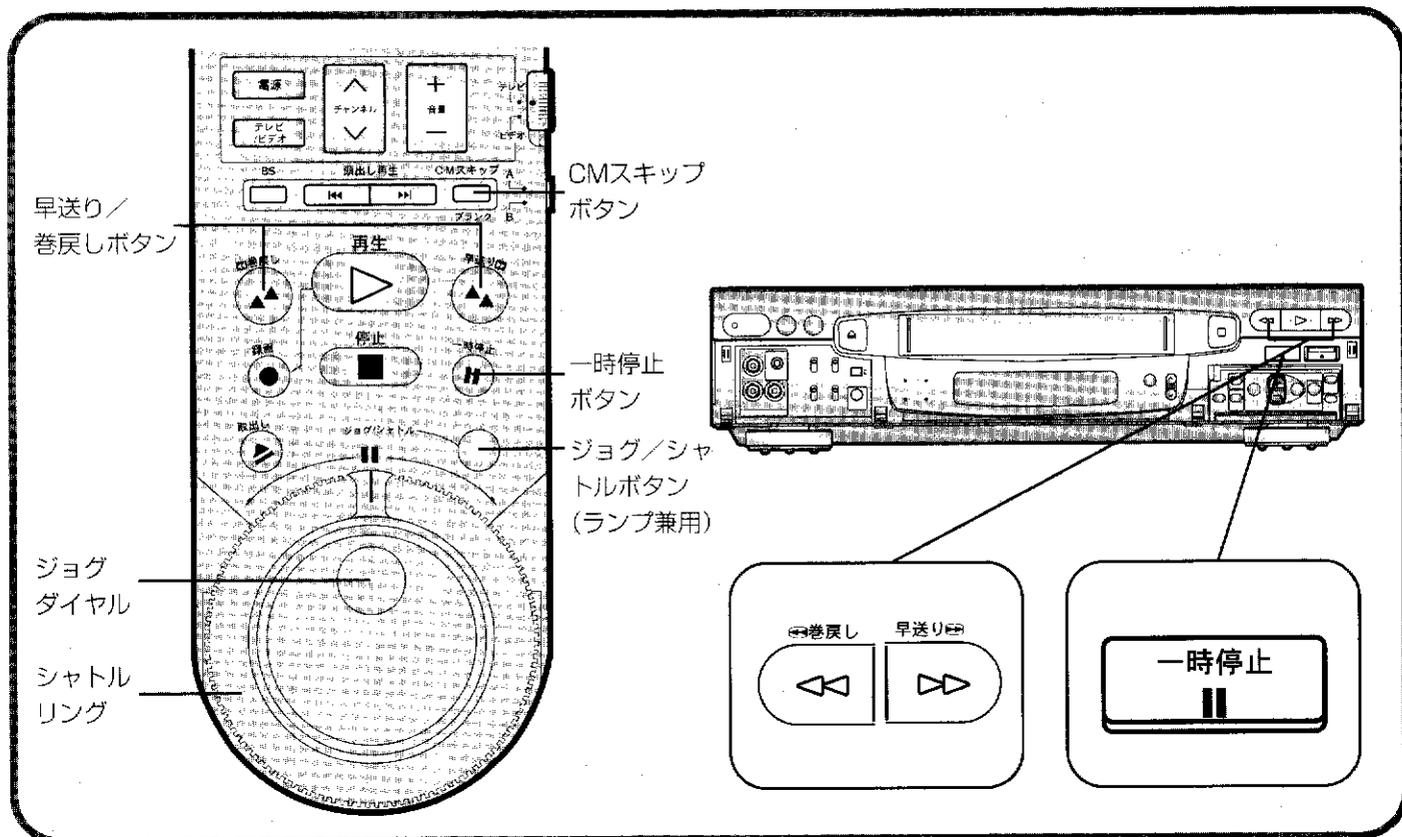


本体表示窓





テープを見る (つづき)



画面を見ながら早送り/巻戻し再生をする シャトルサーチ再生

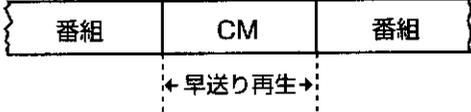
早送り/巻戻し ボタンの操作方法	テープの録画 スピード	
	標準	3倍
一度ポンと押す (ラッチ*)	7倍速で再生します	21倍速で再生します
押し続ける	7倍速で再生します	13倍速で再生します

- 再生ボタンで通常再生に戻ります。
- 指をはなすと通常再生に戻ります。

*ラッチ……手をはなしても飛ばし見再生を続けます。

CMを飛ばす CMスキップサーチ

- ・再生中に、CMスキップボタンを1回押すと30秒ぶりを早送り再生します。
- ・押すたびに30秒刻みで最大2分 (4回押す) まで飛ばし見できます。
- ・再生ボタンで通常再生に戻ります。

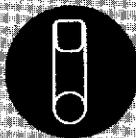


スロー再生するには スロー再生

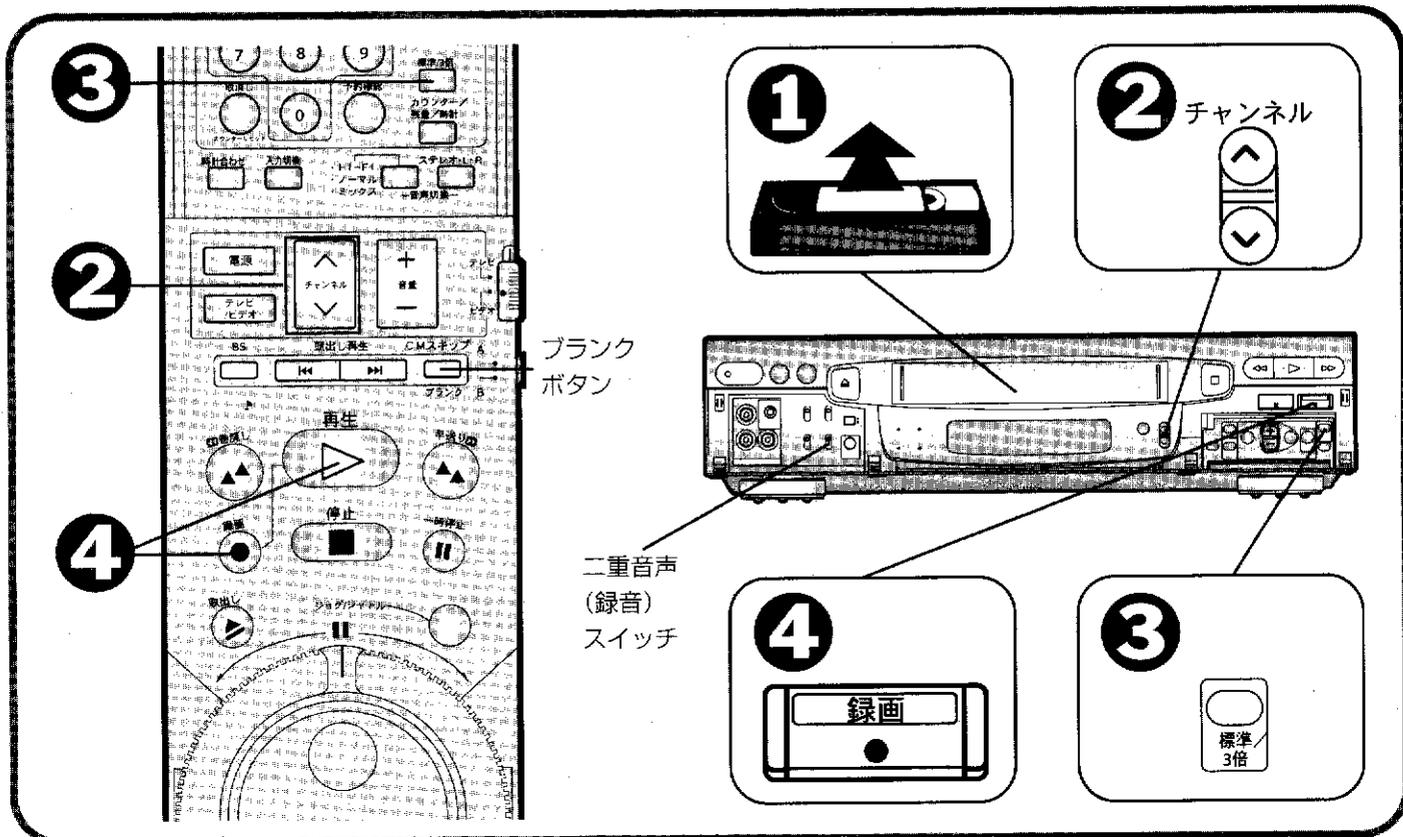
- ・一時停止ボタンを2秒以上押します。1/6倍速でスロー再生します。
- ・再生ボタンで通常再生に戻ります。



- ・シャトルサーチ再生、CMスキップサーチ、スロー再生中は音声が出ません。
- ・静止画再生またはスロー再生中にノイズが出るときはトラッキング調節をしてください。(32 ページ参照)



テレビ番組を録画する



準備

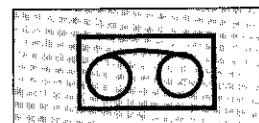
- ① テレビの電源を入れます。
- ② テレビをビデオチャンネル (1か2、ビデオ) にします。(40) ページ参照)
- ③ リモコンのテレビ/ビデオ操作スイッチをビデオにします。

本体表示窓

1

テープを入れる

- ・ つめがあることを確認します。
(11) ページ参照)



2

チャンネルボタンでチャンネルを選ぶ

- ・ 衛星放送も選べます。



メモ

- ・ 録画を始めると頭出し信号を書き込みます。番組の頭出しに使用します。(30) ページ参照)
- ・ 録画一時停止を5分以上続けると、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。
- ・ テープがなくなると自動的に巻き戻します。
- ・ テープの巻き終わり付近でカセットを入れると、自動的に巻き戻します。



- ・ 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- ・ 万一本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画、録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

3

標準/3倍ボタンで

録画スピードを選ぶ

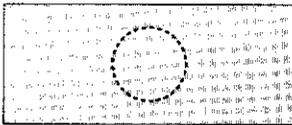
- ・標準……画質を重視するとき
- ・3倍……3倍長く録画するとき



4

録画ボタンで録画を始める

- ・リモコンの場合は、録画ボタンを押しながら再生ボタンを押します。



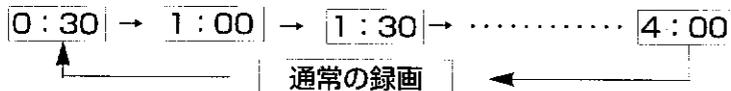
つめのないテープには録画できません。

- 録画をやめるには、停止ボタンを押します。
- 録画を一時的にやめるには、一時停止ボタンを押します。
- ・再生ボタンで、また録画を始めます。

録画中に録画時間を設定し、自動的にビデオの電源を切るには ワンタッチタイマー録画

録画を始めた後、もう一度録画ボタンを押します。

- ・録画ボタンを押すたびに、30分刻みで4時間まで設定できます。

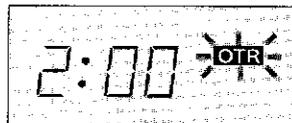


- ・設定した時間だけ録画したあと、自動的に電源が切れます。
- ・ワンタッチタイマー録画中に録画ボタンを押すと、録画時間を変更できます。
- ・ワンタッチタイマー録画中にテープがなくなると、自動的にカセットが出て電源が切れます。

リモコンの録画ボタンでは操作できません。

- ワンタッチタイマー録画を途中でやめるには、停止ボタンを押します。

本体表示窓



- 分刻みで合わせるときは (例)5時間15分にします

- ① OTR表示中に、送りボタンを押します。(以後10秒以内に次の操作をします。)
 - ② 合わせボタンで5(時間)にします。
 - ③ 送りボタンを押します。
 - ④ 合わせボタンで15(分)にします。
 - ⑤ 送りボタンを押します。(設定完了)
- ・最大9時間59分まで設定できます。

二カ国語放送(日本語と外国語)を録音する

本体の二重音声(録音)スイッチを主・副にします。

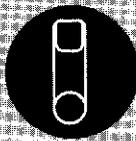


- ご購入時、二カ国語放送を録音すると、主音声だけを録音します。ご購入時は、「主音声」側になっています。



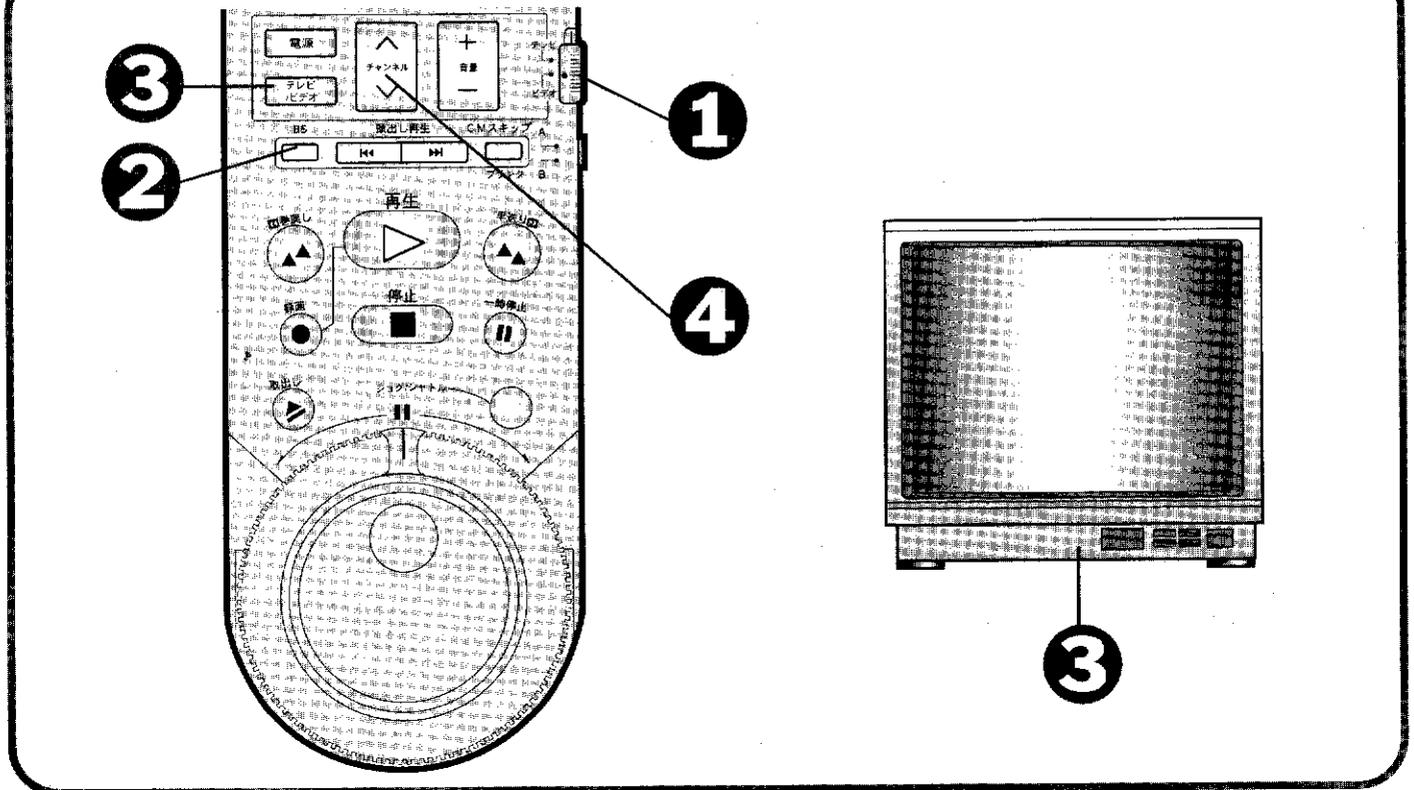
二重音声(録音)スイッチの位置にかかわらず、ノーマル音声トラックには主音声が録音されます。

再生・録画



録画中に別の番組を見る(ウラ番組録画)

テレビ番組を録画しながらBS番組を見る



1 テレビ/ビデオ操作スイッチをビデオにする

(表示例)

本体表示窓



2 テレビ番組を録画中に、BSオレンジボタンを押す

3 テレビ/ビデオボタンでビデオ表示を点灯させる

・AV接続の場合は、テレビの入力切換を「テレビ」から「ビデオ」にします。



・AV接続でない場合

4 ビデオのチャンネルボタンで見たいBS番組にする

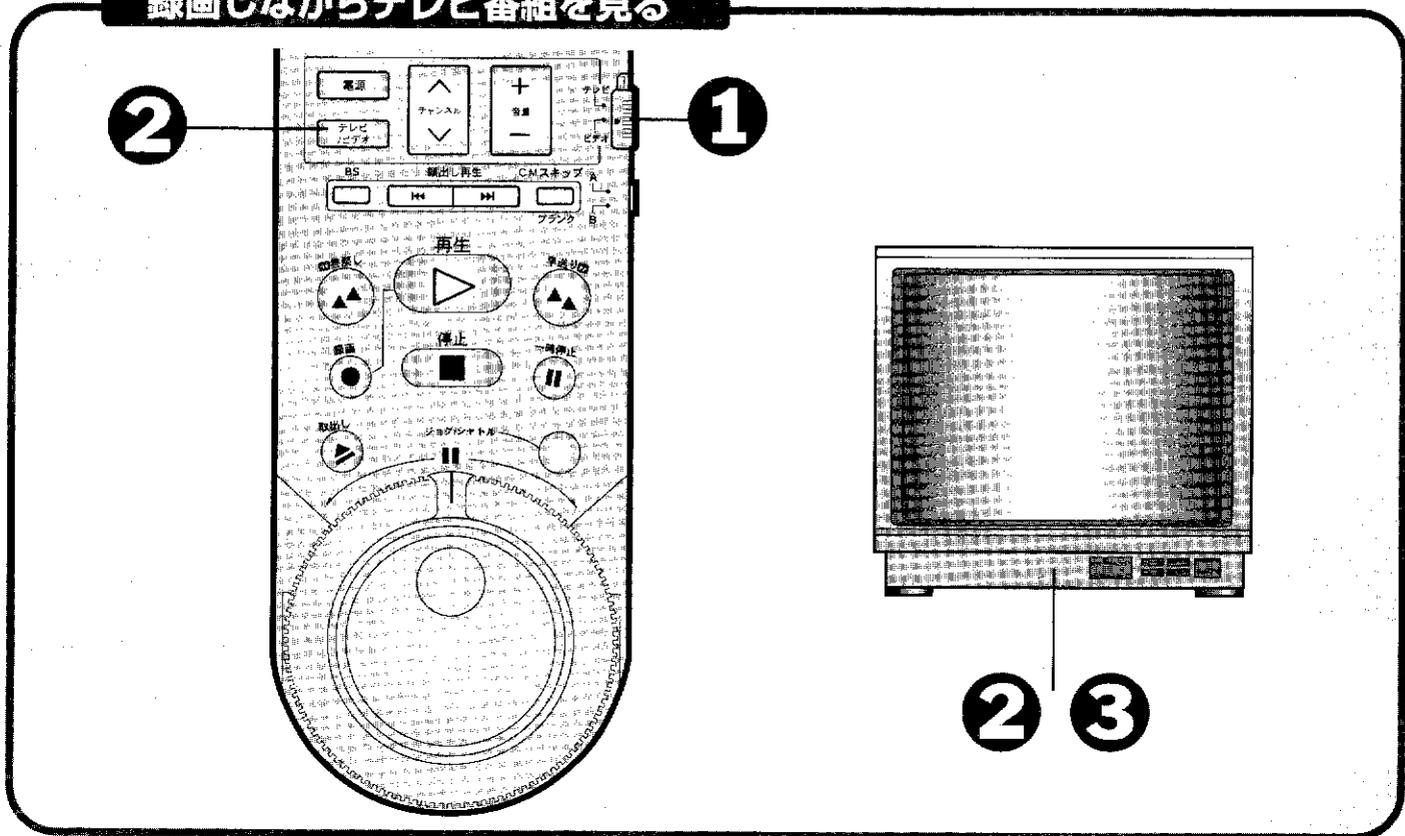


テレビがBSチューナー内蔵でない場合は、BS番組を録画しながら、別のBS番組を見ることはできません。



- ・VHF/UHF放送番組を、テレビ番組と説明しています。
- ・衛星放送番組を、BS番組と説明しています。

録画しながらテレビ番組を見る



再生・録画

1 テレビ/ビデオ操作スイッチをビデオにする

(表示例)

本体表示窓

2 録画中に、テレビ/ビデオボタンでビデオ表示を消す

- ・AV接続の場合は、テレビの入力切換を「ビデオ」から「テレビ」にします。



3 テレビ側のチャンネル切換で、見たい番組にする

- ・録画には影響しません。

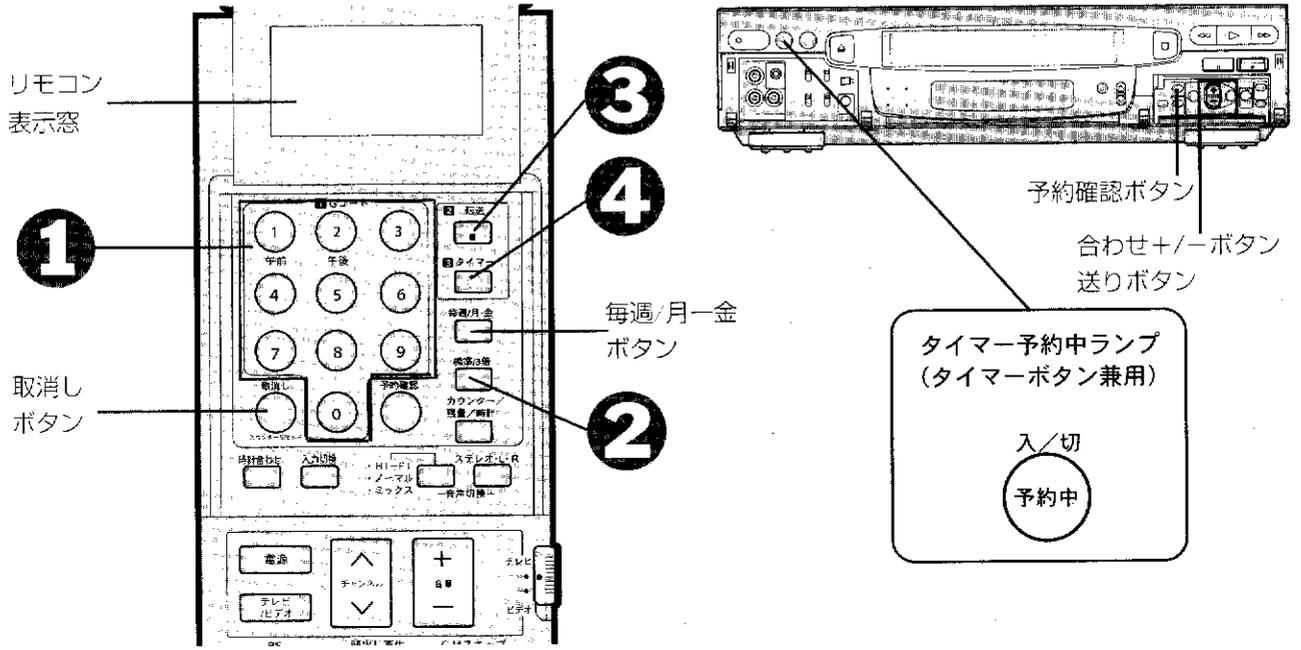


・AV接続とは、付属の映像/音声コードを使ってテレビとビデオを接続する方法です。
(40) ページ参照

タイマー予約(リモコン)

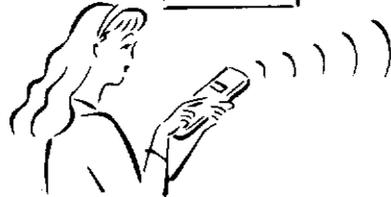
Gコードを使ってタイマー予約する

リモコンにGコードを入れ、本体へ転送します。本体では、1ヵ月先まで8つの番組が予約できます。



番組予約番号Gコードは
新聞・雑誌等のテレビ欄
に掲載されています。

7	00	ドラえもん 「音楽メーター」 「旅行恋セット」	218
	30	はなまんデータランド 初公開、人気オーディ ション傾向と対策	9230



(例) 上のテレビ欄の午後7時から7時30分の番組を3倍モードで予約する場合

準備

- ① 本体表示窓の現在時刻を確認します。
- ② つめのついたカセットを入れます。
- ③ リモコンの時計合わせをします。(52) ページ参照)
- ④ 本体のガイドチャンネル設定をします。(56) ページ参照)
- ⑤ 新聞や雑誌などを用意してください。

リモコン表示窓

1 Gコード(番組予約番号)の入力 数字ボタンを押す

・まちがえて入力したときは取消しボタンを押し、
もう1度Gコードを入力してください。



予約操作で困ったときは **63** ~ **64** ページをご覧ください。

2

録画スピードを選ぶ 標準/3倍ボタンを押す

・標準スピードで予約時、番組を1本のテープに録画したいときは、ぴったり録画機能を使用すると便利です。

(29) ページ参照)



本体表示窓

3

Gコードを本体へ転送する 転送ボタンを押す

・本体が正しく受け取ると「ピー」と音が鳴り、本体表示窓に開始時刻、終了時刻を5秒間づつ表示します。



メモ

- ・リモコンには1番組しか入力できません。
- ・2つ以上予約するときは、① ~ ③ の操作をくり返します。

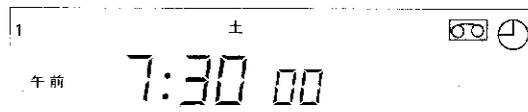
■転送音を消したい方は

電源「切」の状態から、本体の停止ボタンを2秒以上押します。確認音が「ピッ」と鳴り、Gコードを転送しても転送音は出ません。
・転送音を出したいときは、もう一度、本体の停止ボタンを2秒以上押します。確認音が「ピー」と鳴ります。

4

タイマーボタンを押す

- ・タイマー予約中ランプが点灯し、電源が切れます。
- ・タイマー予約中ランプが点滅するときは **63** ページをご覧ください。



タイマー予約

本体へ転送した予約内容の確認/取消しをするには

(26)、**(27)** ページをご覧ください。

野球などで番組の延長が予想されるときは

(28) ページをご覧ください。

タイマースタンバイ中にビデオを使うには

タイマーボタンを押して、タイマー予約中ランプを消してから、ビデオ操作をします。

操作終了後は、タイマーボタンを押して、タイマー予約中ランプを点灯させてください。

毎週または月～金曜日の同じ時間の番組を予約するには

②の操作後、

毎週/月～金ボタンを1回押す→毎週予約

毎週/月～金ボタンを2回押す→毎週月～金曜日の予約

毎週/月～金ボタンを3回押す→もとに戻ります

リモコンからGコードを転送後、予約の終了時刻を細かく変更するには(本体で操作します)

- ① タイマー予約中ランプが点灯しているときは、タイマーボタンを押してランプを消してください。
- ② 本体側の予約確認ボタンを押して変更したいプログラム番号を点滅させます。
- ③ 送りボタンで終了時刻を点滅させ、合わせ+/-ボタンで変更します。
- ④ タイマーボタンを押し、タイマー予約中ランプを点灯させます。



ご注意

- ・リモコン表示窓に「Error」を表示したら
 - ① 番組の開始時刻が過ぎている
 - ② 現在から1ヵ月より先の予約をしたとき
 - ③ Gコードの入力が正しくないとき
- このような場合は、数字ボタンで再度Gコードを入力してください。

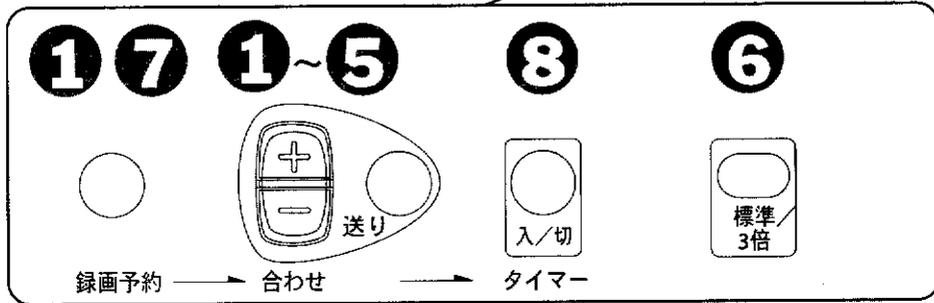
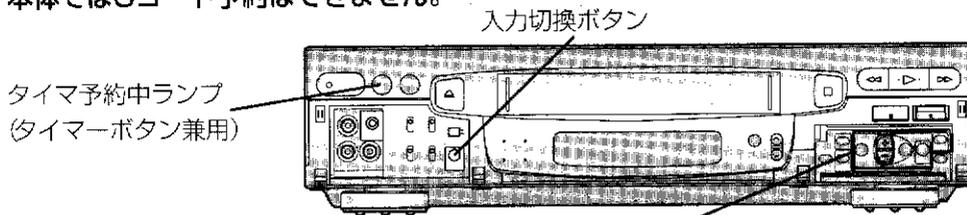
- ・Gコードによる予約の場合、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。
- ・録画終了時刻が過ぎた予約(実行しなかった予約)は、自動的に消去されます。
- ・タイマー予約するときは、タイマーボタンでタイマー予約中ランプを点灯させることを忘れないでください。



タイマー予約(本体)

本体でタイマー予約する

1ヵ月先まで8つの番組が予約できます。時計は12時間(午前・午後)方式です。
本体ではGコード予約はできません。



(例) 12月24日、午後9時から11時まで、BS5チャンネルを3倍モードで予約します。

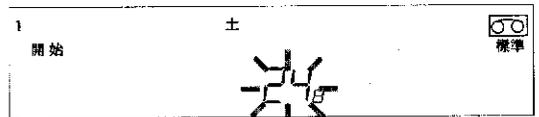
準備

- ① 本体表示窓の現在時刻を確認します。
- ② つめのついたカセットを入れます。

本体表示窓

1

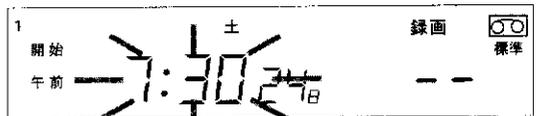
- ① 予約開始
録画予約ボタンを押す



- ② 日付の設定
合わせ+ボタンを押す
・今日の日付の場合は②へ進みます。
・毎週/毎日予約する場合は右ページの下欄をご覧ください。

2

- ② 送りボタンを押す
・開始時刻に現在時刻を表示します。



・開始時刻を午前7:30の例とします。

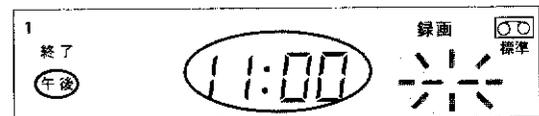
3

- ① 開始時刻の設定
① 合わせ+ボタンを押す
・押し続けると、30分刻みで変わります。
・1回づつ押すと、1分刻みで変わります。
② 送りボタンを押す
・終了時刻に開始時刻を表示します。



4

- ① 終了時刻の設定
① 合わせ+ボタンを押す
・押し続けると、30分刻みで変わります。
・1回づつ押すと、1分刻みで変わります。
② 送りボタンを押す



5

録画チャンネルの設定 合わせ+/-ボタンを押す

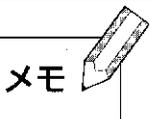
- ・BS番組を予約するときは、合わせ-ボタンを押すと早く呼び出せます。
- ・外部入力予約をするときは、入力切換ボタンを押して接続した端子 (L1、L2) を選びます。



6

録画スピードを選ぶ 標準/3倍ボタンを押す

- ・標準スピードで予約時、番組を1本のテープに録画したいときは、ぴったり録画機能を使用すると便利です。(29) ページ参照)



・まちがえて設定したときは、送りボタンで修正したい部分を点滅させ、合わせボタンで修正します。

7

録画予約ボタンを押す

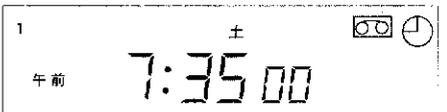
- ・2つ以上予約したいときは、① ~ ⑦ の操作を繰り返します。

設定が終わったら

8

タイマーボタンを押す

- ・タイマー予約中ランプが点灯し、電源が切れます。
- ・タイマー予約中ランプが点滅するときは 63) ページをご覧ください。



これで準備OKです。

タイマー予約

予約の確認をするには

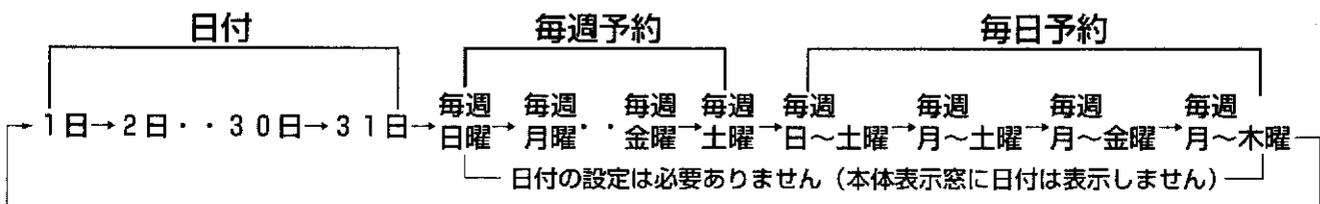
26) ページをご覧ください。

予約を取り消すには

27) ページをご覧ください。

毎週/毎日予約をするには

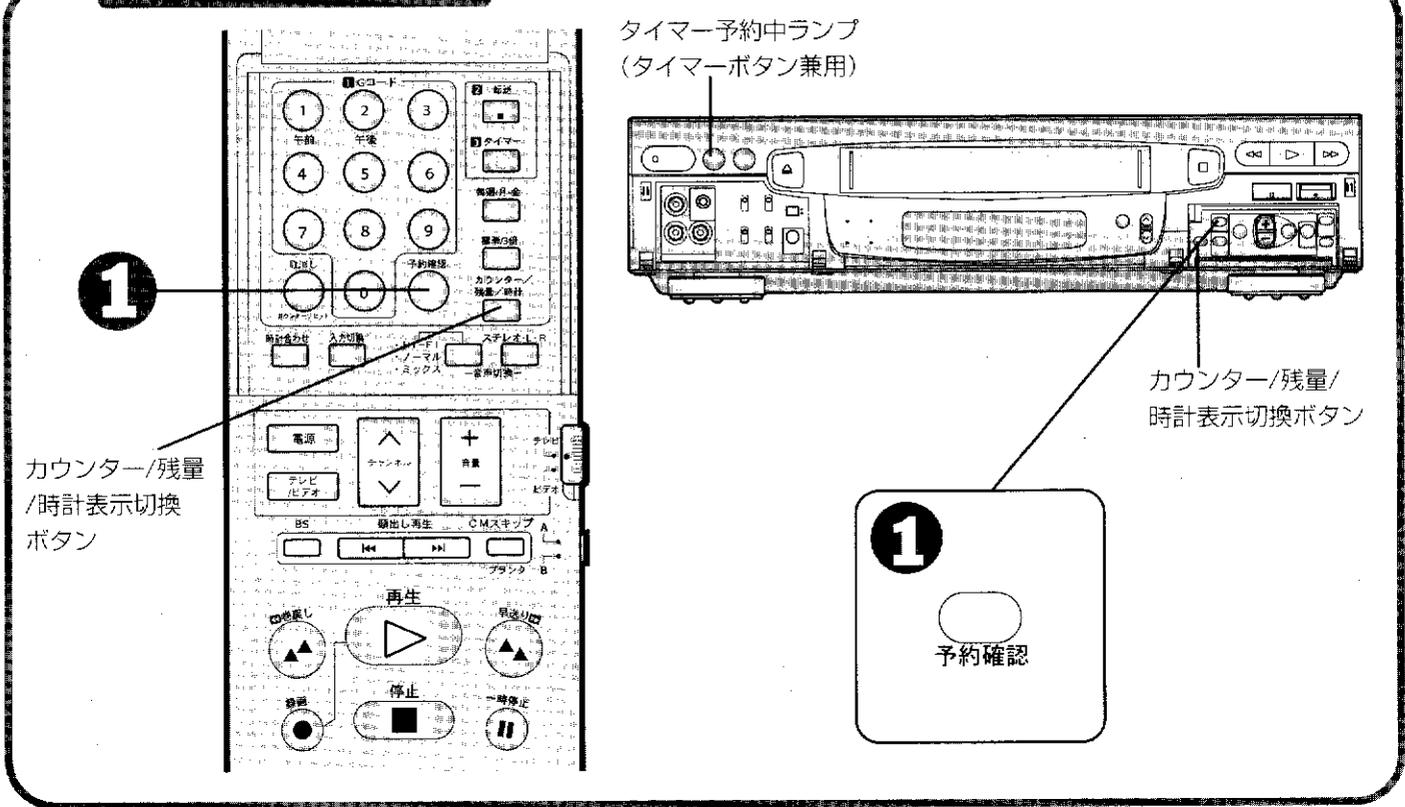
① の ② の操作で、合わせ+ボタンを押すごとに



・合わせ-ボタンを押すと逆に戻ります。

タイマー予約 (つづき)

予約の確認をする



・タイマー予約中ランプ点灯中 (ビデオ電源「切」)でも、予約の確認はできます。

本体表示窓

1 予約内容を確認する 予約確認ボタンを押す

- ・予約内容を右のように表示します。
2番目以降の予約の確認をするときは、1番目の予約内容を表示中に予約確認ボタンを押します。予約確認ボタンを押すごとに次の予約内容を表示します。
- ・予約内容表示中にカウンターまたは時計表示に戻すには、カウンター/残量/時計表示切換ボタンを押します。

① 開始時刻を5秒間表示します。

開始	土	録画	標準
午後	7:00	24 _B	10

自動的に

② 終了時刻を5秒間表示します。

終了	土	録画	標準
午後	7:30		10

自動的に

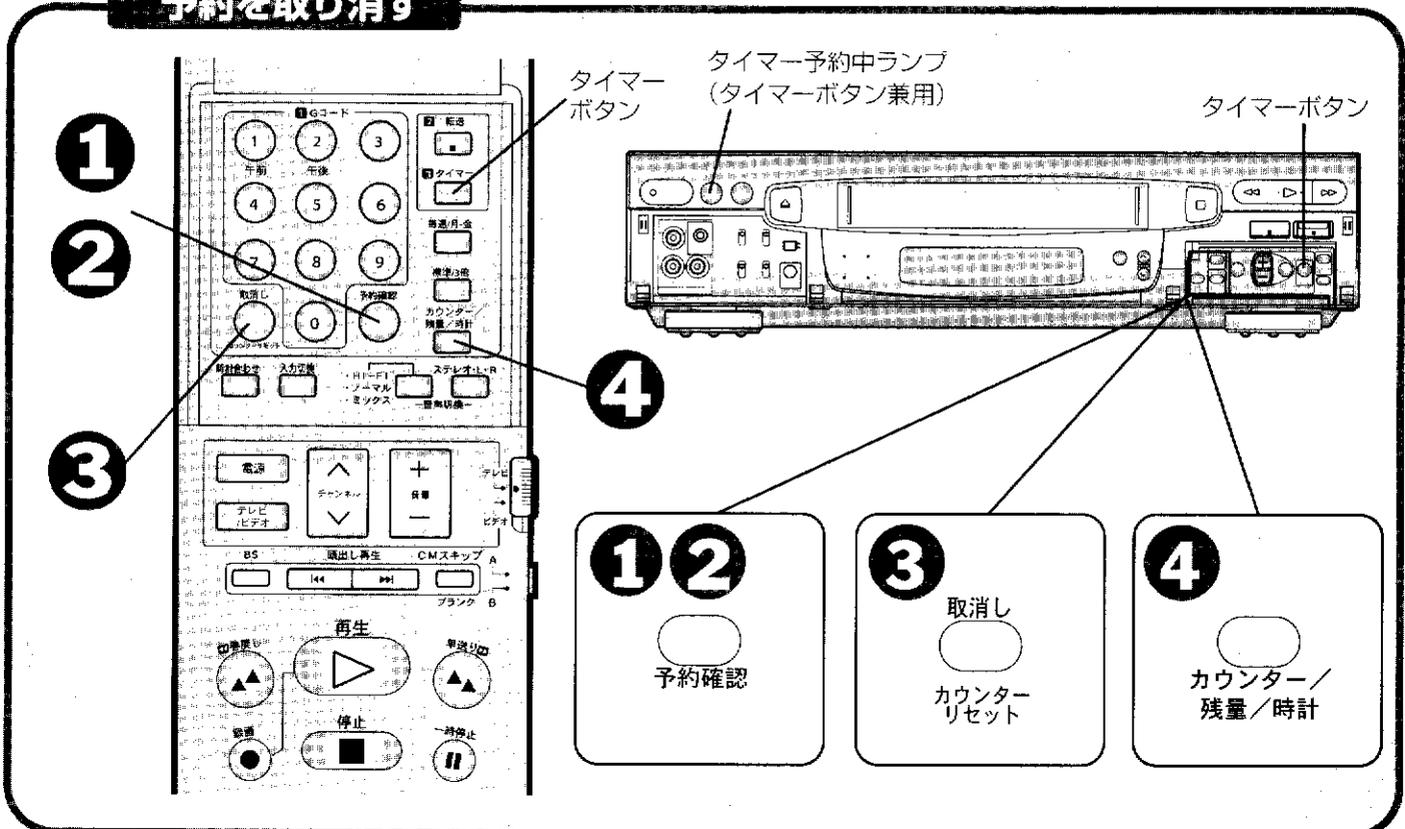
③ 開始時刻を50秒間表示します。

開始	土	録画	標準
午後	7:00	24 _B	10

自動的に

④ カウンターまたは時計表示に戻ります。

予約を取り消す

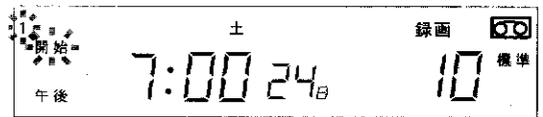


・タイマー予約中ランプが点灯しているときは、タイマーボタンを押してランプを消します。

タイマー予約

本体表示窓

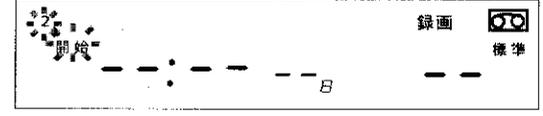
1 予約内容を表示する
予約確認ボタンを押す



2 取り消す予約内容を選ぶ
予約確認ボタンを押す
・ボタンを押すごとに次のプログラムを表示します。



3 予約内容を取り消す
取消しボタンを押す



4 カウンターまたは時計表示に戻す
カウンター/残量/時計表示切換ボタンを押す
・タイマー予約中ランプを点灯させるときは、タイマーボタンを押してください。



タイマー予約 (つづき)

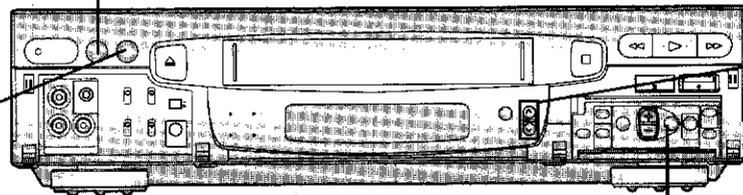
サッカーなどで番組の延長が予想され、予約録画時間を [60] 分延長する

予約延長機能は、番組を余分に60分録画します。午後9時～翌日の午前5時までの番組に働きます。翌日の午前5時になると、予約延長機能は自動的に解除されます。60分以上の延長が予想されるときは、終了時間の変更をしてください。(23) ページ参照)

タイマー予約中ランプ
(タイマーボタン兼用)

1 **1**

予約延長
延長



送りボタン

2

チャンネル

予約したチャンネルが同じ場合

- 【例】 予約1→4チャンネルの番組
- 予約2→4チャンネルの番組

予約したチャンネルが2つ以上の場合

- 【例】 予約1→4チャンネルの番組
- 予約2→6チャンネルの番組

延長するチャンネルを設定します。
設定は1つだけしかできません。

1 タイマー予約中ランプ点灯中に
予約延長ボタンを押す

- ・延長ランプが点灯します。

本体表示窓



・“--”が30秒間点滅して消えます。(設定完了)

1 タイマー予約中ランプ点灯中に
予約延長ボタンを押す

- ・延長ランプが点灯します。

本体表示窓

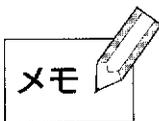


30秒以内に

2 チャンネルボタンで延長する
チャンネルを選ぶ



・設定したチャンネルが10秒間点滅して消えます。
(設定完了)



- ・延長チャンネルを確認するときは、延長ランプ点灯中に送りボタンを押します。延長チャンネルを10秒間表示します。
- ・延長チャンネルを変更するときは、延長ランプ点灯中に送りボタンを押し、10秒以内にチャンネルボタンで変更します。

- ・予約延長機能を解除するには、延長ランプ点灯中に延長ボタンを押し、延長ランプを消します。ただし、60分延長して録画している時間帯では解除できません。このようなときは、タイマーボタンでタイマー予約中ランプを消したあとと停止ボタンを押します。
- ・予約延長機能は、タイマー録画中でも働きます。
- ・本体表示窓では、延長した予約内容の確認はできません。

〔例〕サッカーのあとの番組を予約している場合〔サッカーが60分延長した場合〕

	午後 7:00	午後 8:00	午後 9:00	午後 10:00	午後 11:00	午前 0:00
新聞などの番組欄	サッカー		ドラマ	バラエティー	ニュースなど	
タイマー予約			ドラマ			
実際の放送	サッカー (午後10時まで延長して放送)			ドラマ	バラエティー	
延長ボタンを押した場合の録画内容			サッカー (延長)	ドラマ		
延長ボタンを押さない場合の録画内容			サッカー (延長)			

メモ 延長ボタンを押して、新聞どおりに放送された場合は、ドラマとバラエティー番組を録画します。

ご注意 上の例で、予約1にドラマ、予約2にバラエティーを予約すると、予約2は録画しません。続けて番組を予約する場合は、Gコード予約は使用せず、本体側で午後9:00～午前0:00まで予約してください。(24) ページ参照)

ご注意 延長ボタンを押すと、延長されるチャンネルの番組は60分余分に録画します。予約録画時間が多いときは、予約した番組が1本のテープに録画できるか確認してください。

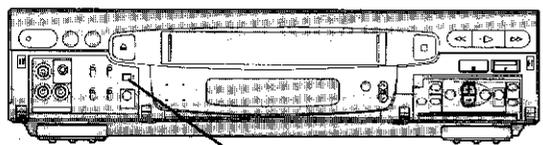
予約したチャンネルが2つ以上のときに、延長するチャンネルを設定しないと、予約した番組をすべて60分ずつ延長します。

タイマー予約

録画切れを防ぐには

ぴったり録画

標準モードでタイマー録画中にテープが不足する場合、途中で自動的に3倍モードに切りかわり、録画切れを防ぎます。

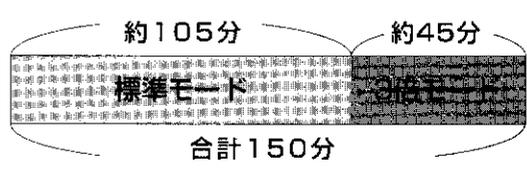


“入” にします

入
 切

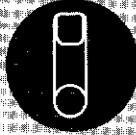
ぴったり録画

〔例〕ぴったり録画スイッチを“入”にして、150分の番組を120分 (T-120) テープでタイマー録画した場合



ご注意 複数の番組をタイマー予約したときは、予約の合計時間ではなく、1つ1つの予約についてぴったり録画が働きます。T-30、T-60、T-90、T-120のビデオテープ以外では、正しく動作しないことがあります。

再生時、標準から3倍に切りかわる部分で多少ノイズが出ます。多少テープが残ることがあります。ワンタッチタイマー録画時、ぴったり録画は働きません。

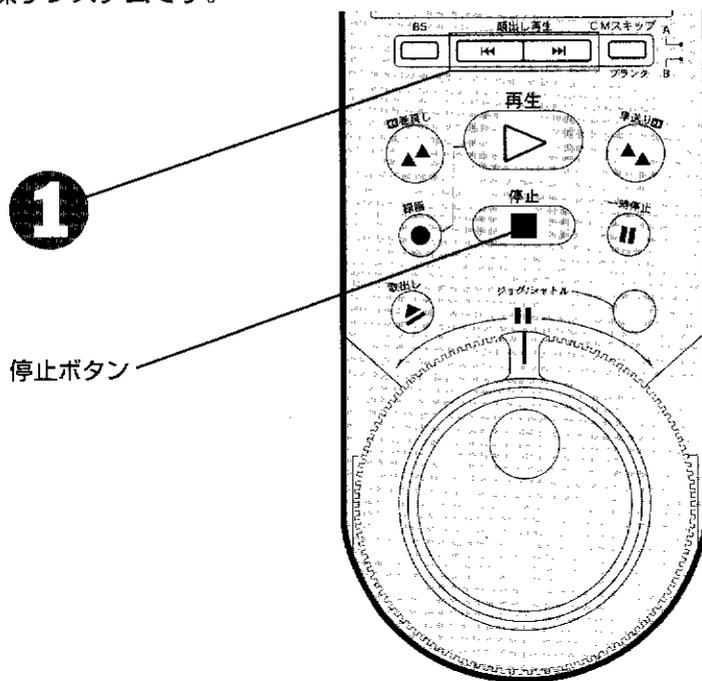


番組の頭出し

番組の頭出しをして再生する

頭出し再生

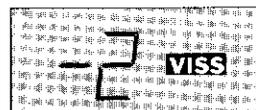
頭出し再生とは、録画やタイマー録画の開始点に自動的にマークをつけ、それを目印に番組を探すシステムです。



本体表示窓

1

停止または再生中に
頭出し再生ボタンで番地を選ぶ

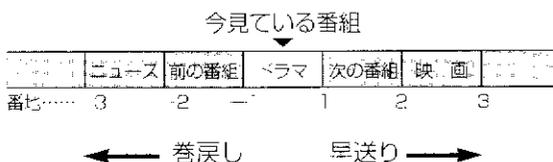


・2つ前の番地を選ぶ

- ・頭出し再生ボタンを押すと、希望の番地をさがし自動的に再生します。
- ・押すごとに数字が増え、逆方向のボタンを押すと、数字が減ります。
- ・最高±9番地まで指定できます。

■途中でやめるときは、停止ボタンを押します。

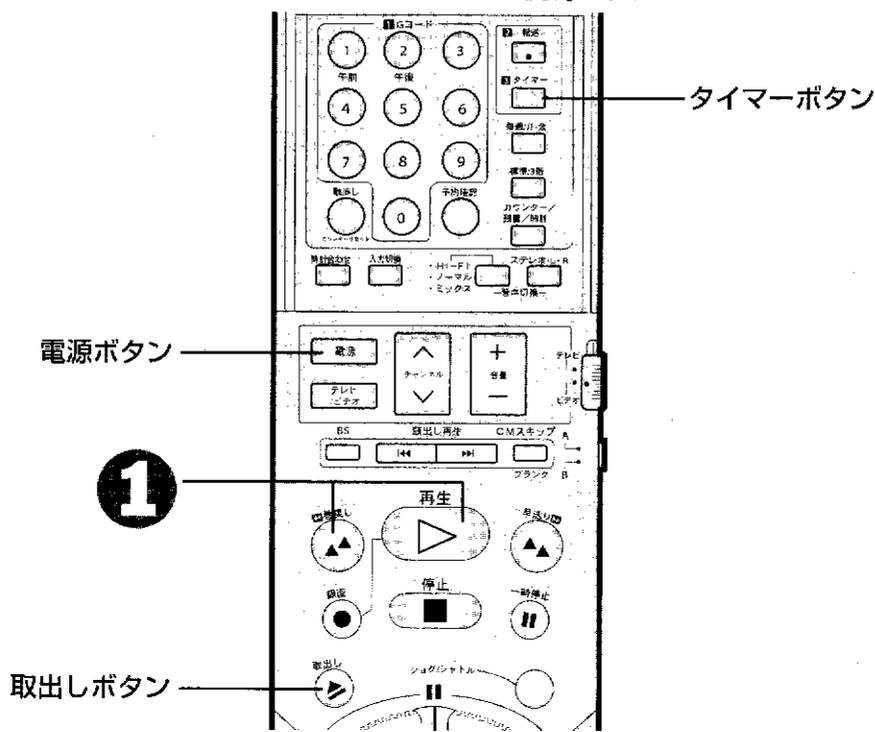
番地のかぞえかた



- 〔例〕
- ・前の番組の頭出しをする場合
頭出し再生◀◀ ボタンを2回押します。
 - ・次の番組の頭出しをする場合
頭出し再生▶▶ ボタンを1回押します。

テープの始めから自動的に再生する ネクストファンクションメモリー

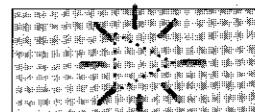
タイマー録画終了後、テープの始めから見たいときなどに便利です。



1 巻戻しボタンを押したあとすぐに、再生ボタンを押す

・テープの始めから自動的に再生します。

本体表示窓



便利な使い方

テープの始めで自動的にカセットを出すには

巻戻しボタンを押したあとに
取出しボタンを押します。



テープの始めで自動的に
タイマースタンバイにするには

巻戻しボタンを押したあとに
タイマーボタンを押します。



テープの始めで自動的に
電源を切るには

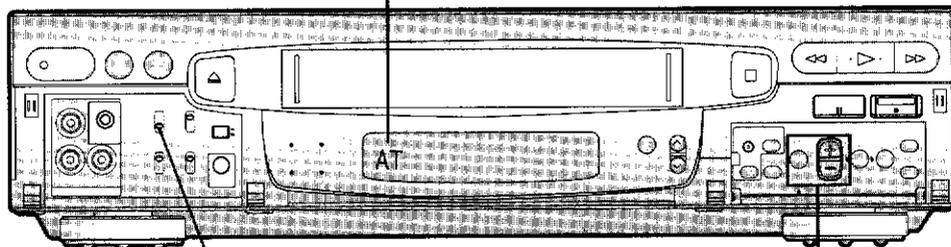
巻戻しボタンを押したあとに
電源ボタンを押します。



再生画面の調節

オートトラッキング (AT)表示

内フタを開けます。

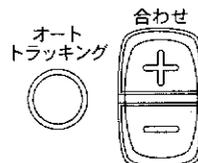


1

ダビング
レンタル
スタンダード



映像
ポジション



トラッキング/垂直同期

ノイズで見づらいとき

トラッキング調節

本機は、オートトラッキング機能付きです。
他のビデオで録画したテープを再生したときに
出るノイズを、自動的に消します。



(トラッキングが合っていない場合)

- ・調節中は、AT表示が点滅します。
- ・調節されないとき……
- ① オートトラッキングボタンを押し、AT表示を消します。
- ② トラッキング (—) または (+) ボタンで調節します。

メモ

・静止画再生またはスロー再生中にノイズがでるときは、一時停止ボタンを2秒以上押してスロー再生にし、トラッキング (—) または (+) ボタンで調節します。

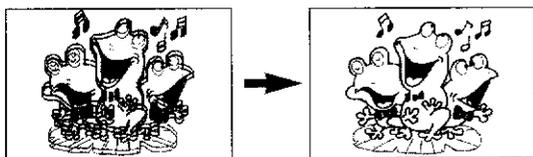


ご注意

・録画状態の悪いテープや他のビデオで録画したテープの場合、十分に調整できないことがあります。

静止画再生中に上下にゆれるとき

ゆれが止まるまで、垂直同期 (—) または (+) ボタンを押します。



・テレビの種類によっては、ゆれを止めることができない場合があります。

テープに合わせた画質調節

映像ポジションスイッチで画質を選びます。

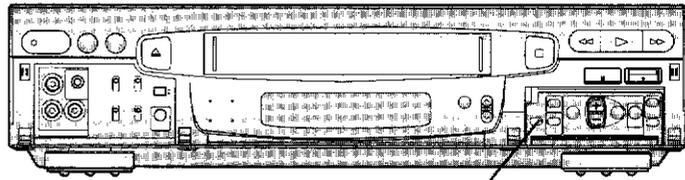
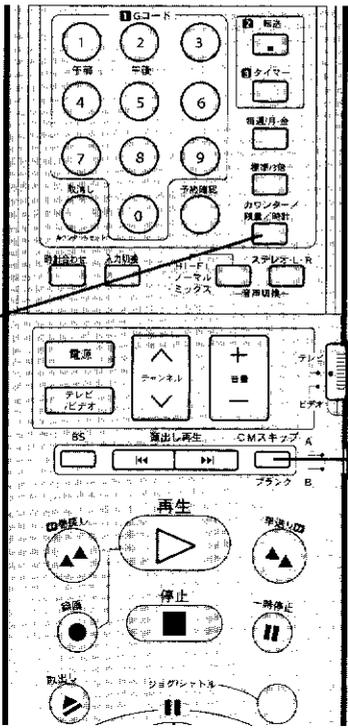
ダビング：ダビングするとき
レンタル：レンタルビデオ再生時
スタンダード：標準

テープ残量の確認

テープの残り時間を調べる

テープ残量

録画または再生中、テープの残り時間を調べたいときに便利です。



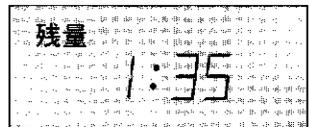
ブランク
ボタン

カウンター/
残量/時計

本体表示窓

1 カウンター/残量/時計表示 切換ボタンを押す

- ・表示している録画スピード（標準/3倍）で計算します。
 - ・表示を戻すときは、カウンター/残量/時計表示切換ボタンを押します。
- ボタンを押すごとに
テープ残量表示 → 時計表示 → カウンター表示



■カセットを入れると、自動的に残量計算を始めます。



ご注意

- ・残量時間は目安です。
- ・使用するカセットによっては、残量表示に時間がかかったり、正しい残量を表示しないことがあります。

- ・残量計算中は“- - - -”表示または残量表示が点滅することがあります。

録画していない部分をさがす

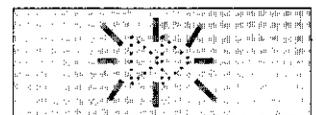
停止状態でブランクボタンを押す

- ・未録画部分をさがし、停止します。
 - ・テープ残量を表示します。
 - ・表示を戻すときは、カウンター/残量/時計表示切換ボタンを押します。
- ボタンを押すごとに
テープ残量表示 → 時計表示 → カウンター表示

■途中でやめるには、停止ボタンを押します。

ブランクサーチ

本体表示窓



ブランクサーチ終了後、録画を始める前に再生して、ここから録画してよいか確認しましょう。

便利な使い方

テープのコピー (ダビング)

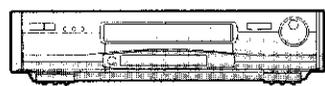
他のビデオで再生、本機で録画する場合

BSデコーダーをビデオに接続しているときは、前面入力端子をお使いください。

→ 信号の流れ

再生側

録画側
(本機)



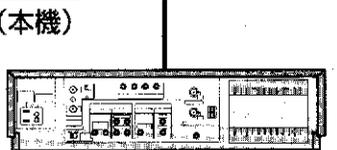
映像/音声
出力端子へ

映像/音声
入力2端子へ

(黄)
(白)
(赤)

(黄)
(白)
(赤)

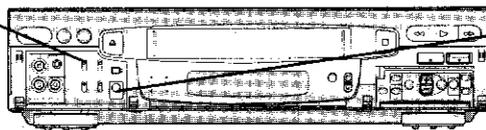
映像/音声コード (付属)



1

ダビング
レンタル
スタンダード

映像
ポジション



2

入力
切換

1

映像ポジションスイッチを
ダビングにする

4

ダビングしたい部分の少し前か
ら再生する

2

入力切換ボタンでチャンネル
をL2 (外部入力) にする

5

ダビングしたい場面で再生ボ
タンを押す

・録画を始めます。

3

一時停止ボタンを押しなが
ら録画ボタンを押し、録画一時
停止にする

■録画を一時的に止めるには、一時停止ボタンを
押します。

■終了するときは停止ボタンを押します。

・本機→再生側の順に停止してください。

■L2 (外部入力) チャンネルからテレビ番組のチャ
ネルに戻すときは、チャンネルボタンを押します。

メモ

・ダビング終了後は、映像ポジションスイッチを
スタンダードに戻してください。

・本機背面のビデオ2切換スイッチをBSデコー
ダ入力にすると、ビデオ2の入力端子はBSデ
コーダ入力専用となり、入力切換ボタンを押し
てもL2チャンネルは表示しません。



・録画一時停止が5分以上続くと、テープやビ
デオヘッド保護のため自動的に停止します。
・あなたがビデオテープレコーダーで録画 (録音)
したものは、個人として楽しむなどの他は著作
権法上、権利者に無断で使用できません。

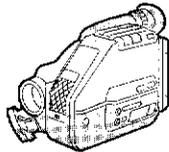
ビデオムービーで再生、本機で録画する場合 マスターエディットコントロール

- ・マスターエディットコントロール機能とは
ダビング時、本機の録画スタート/ストップをビデオムービー側で操作することです。
- ・ビデオムービーの取扱説明書もお読みください。

➔ 信号の流れ

再生側

ピクチャービデオムービー



音声入力1 (左, 右) 端子へ
映像入力1端子へ

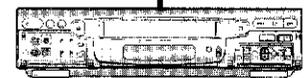
AV出力端子へ

AV出力コード (ビデオムービー付属)

リモートボース端子へ

録画側

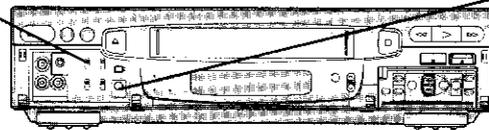
(本機)



1

2

ダビング
レンタル
スタンダード
映像
ポジション



入力切換

1 映像ポジションスイッチ
をダビングにする

2 入力切換ボタンでチャン
ネルをL1 (外部入力) にする

3 一時停止ボタンを押しなが
ら録画ボタンを押し、録画
一時停止にする

4 ダビングしたい場面で静止画
再生にする

5 ビデオムービーのエディット
ボタンを押す

- ・自動的に録画を始めます。

再生側

- 録画を一時的に止めるには、ビデオムービーの一時停止ボタンを押します。
 - ・再びダビングするときには、ビデオムービーのエディットボタンを押します。
- 終了するときにはビデオムービーの停止ボタンを押します。
 - ・本機は録画一時停止になります。
- L1 (外部入力) チャンネルからテレビ番組のチャンネルに戻るときは、チャンネルボタンを押します。

メモ

・ダビング終了後は、映像ポジションスイッチをスタンダードに戻してください。



・録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

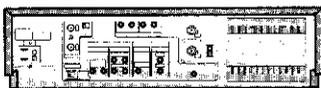
テープのコピー (ダビング) (つづき)

本機で再生、他のビデオで録画する場合

→ 信号の流れ

再生側

(本機)



映像/音声
出力端子へ

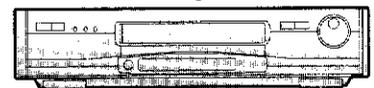
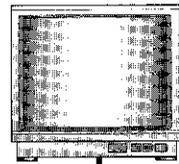
(黄)
(白)
(赤)

映像/音声
入力端子へ

(黄)
(白)
(赤)

映像/音声コード (付属)

録画側



1

ダビング
レンタル
スタンダード
映像
ポジション



本機

1

映像ポジションスイッチを
ダビングにする

本機

3

ダビングしたい部分の少し前か
ら再生する

録画側

2

① 外部入力にする
② 録画一時停止にする

録画側

4

ダビングしたい場面で録画する

■ 終了するときは停止ボタンを押します。

・ 録画側→本機の順に停止してください。

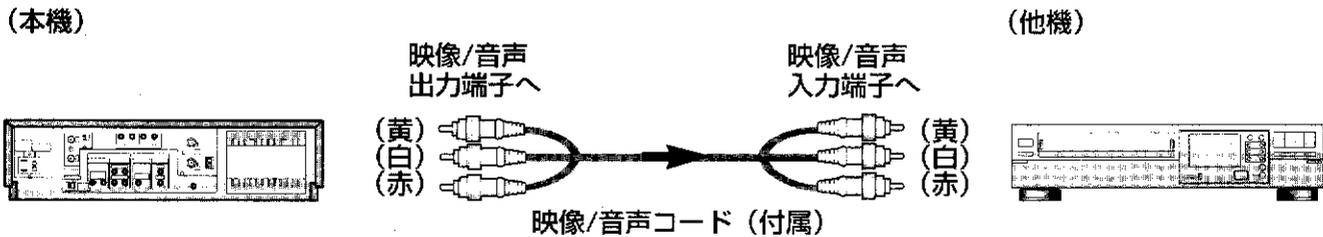
メモ

- ・ ダビング終了後は、映像ポジションスイッチをスタンダードに戻してください。
- ・ 録画側ビデオの取扱説明書もご覧ください。

長時間のBS番組をタイマー録画する

BSチューナーを独立に使用し、長時間のBS番組を2台のビデオでリレー録画します。

→ 信号の流れ



1

本機のタイマー予約を設定する

- ・番組の終わりの時刻をタイマー終了時刻にします。

2

他機のタイマー予約を設定する

- ・本機のテープがなくなる時刻から番組終了時刻まで設定します。
- ・外部入力にします。

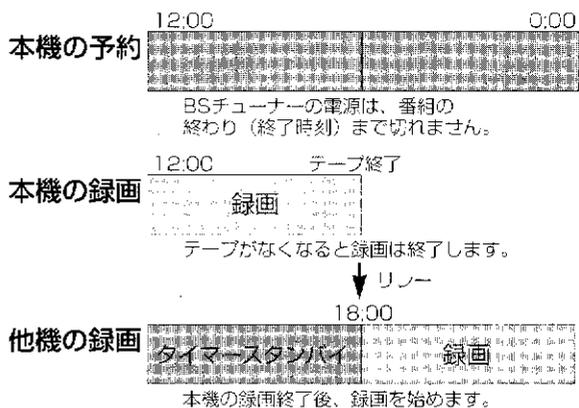
3

本機、他機ともタイマースタンバイにする

BSリレーRECのしくみ

〔例〕 120分テープを2本使用して衛星放送の番組を3倍モードで12時間録画する場合

チャンネル：BS11
開始時刻：12:00
終了時刻：0:00



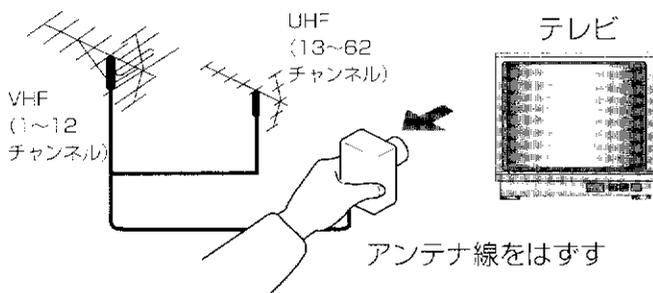
- ・他機で録画中に本機を操作しないでください。
- ・他機のタイマー録画のしかたは、他機の取扱説明書をご覧ください。
- ・本機のテープがなくなると、タイマー予約中ランプとBSモニター表示が点滅し、カセットが出てきます。

- ・番組の終わり（終了時刻）になると、本機のタイマー予約中ランプと表示が点滅します。タイマーボタンを押すと点滅は解除します。

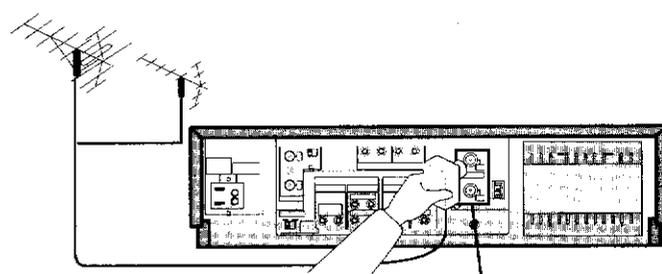
アンテナ、ビデオ、テレビの接続

アンテナ ←→ ビデオの接続

1 テレビからアンテナ線ははずす
アンテナ線の形を確認します。
(例：U/V混合の場合)



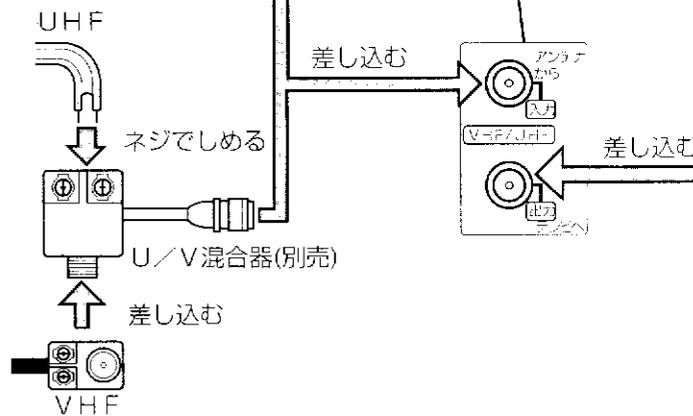
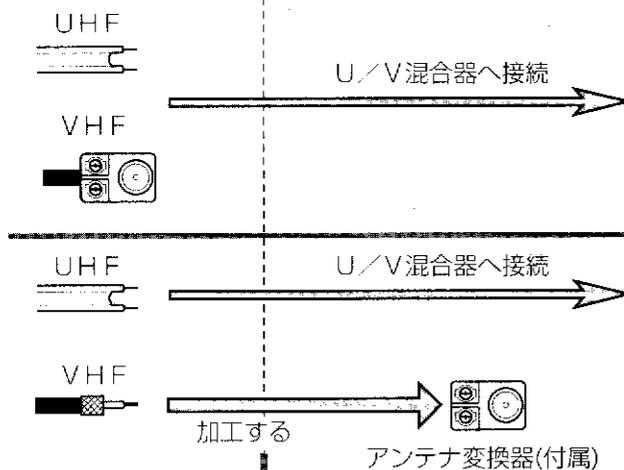
2 アンテナ線をビデオ背面のVHF/UHF
アンテナ入力端子に接続する



アンテナ線が1本のとき



アンテナ線が2本のとき



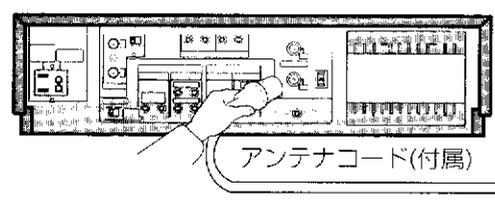
<p>先端を加工する。</p> <p>10mm 5mm</p>	<p>カバーをはずす。</p>	<p>リード線ははずして、収納部にはめこむ。</p>	<p>芯線を金具にはめこみ、金具をペンチで曲げておさえる。</p>	<p>カバーをする。</p>
---------------------------------	-----------------	----------------------------	-----------------------------------	----------------



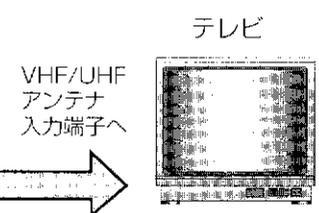
・アンテナ線が2本のときは、別売のU/V混合器 (VZ-84) が必要です。
くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

ビデオ ←→ テレビの接続

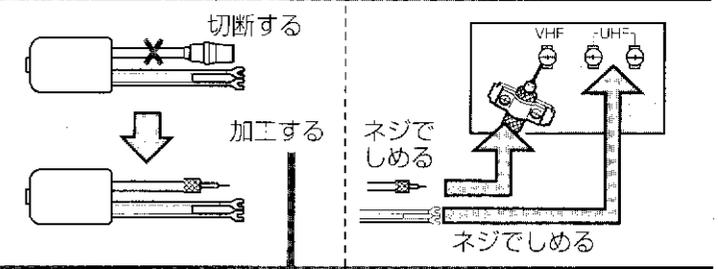
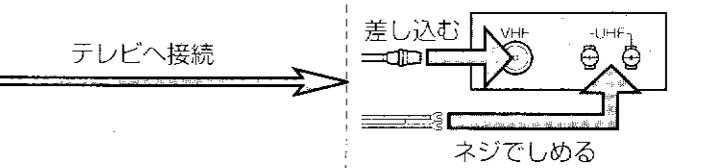
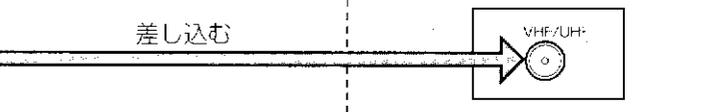
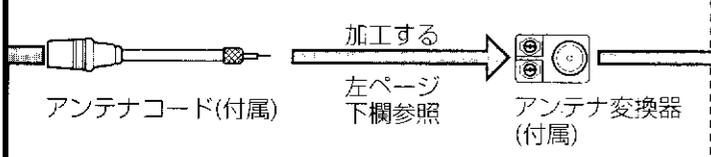
3 ビデオ背面のVHF/UHFアンテナ出力端子とアンテナコードを接続する



4 テレビ背面のVHF/UHFアンテナ入力端子へ接続する



アンテナ変換器(付属)



1. カバーをはずす。

2. アンテナケーブルの芯線をまっすぐに差し込む。

3. つめをペンチではさむ。

4. カバーをする。

1. すじを入れ、切り取る。

2. 網線を折り返す。

3. 芯線を傷つけないように。

4. 芯線を出す。

20mm

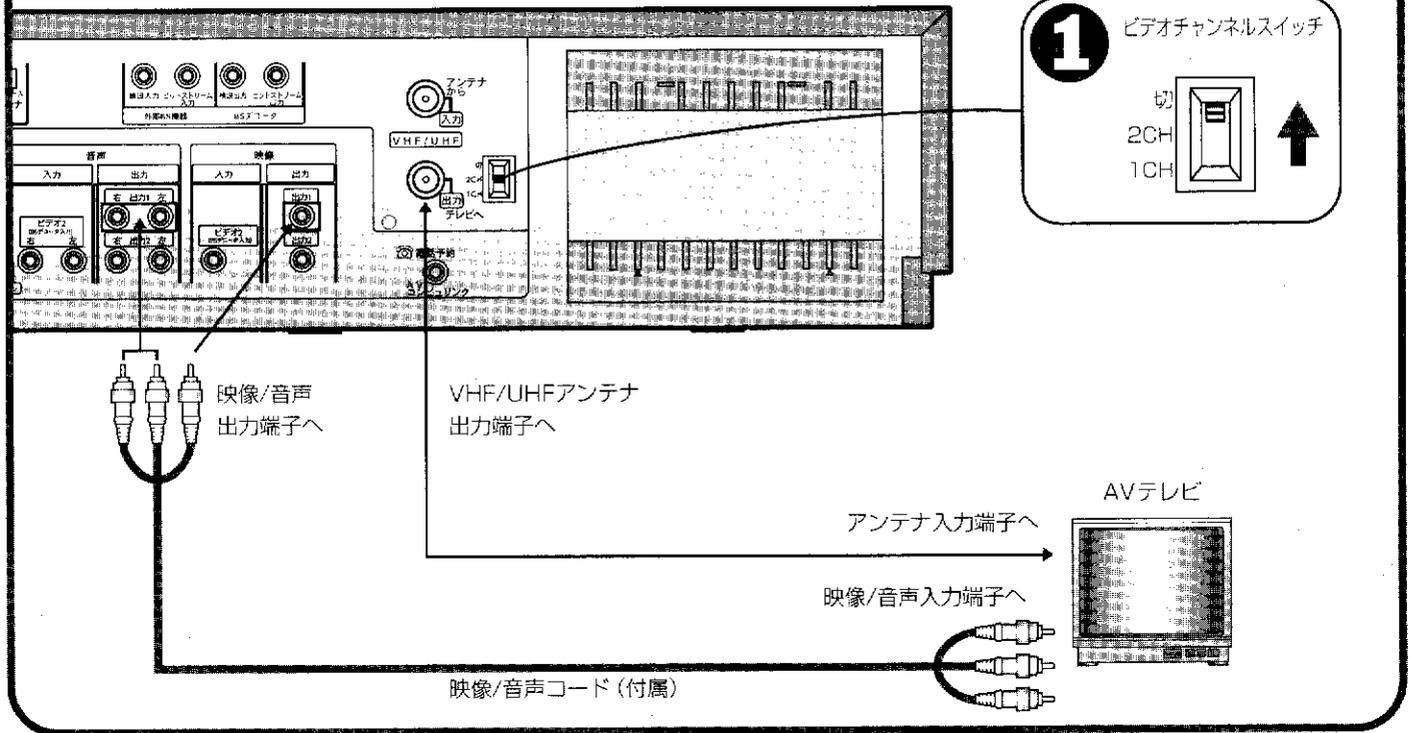
5mm

15mm 10mm 5mm

アンテナ、ビデオ、テレビの接続 (つづき)

AVテレビとの接続とビデオチャンネルの設定

AVテレビでない方は接続不要です。ビデオチャンネルの設定だけ行ってください。



1 ビデオチャンネルスイッチを切にする

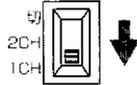
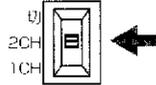
- ・録画中に別の番組を見るときに、テレビ/ビデオボタンの操作が必要ありません。

映像/音声入力端子のないテレビの場合

ビデオチャンネルは放送のない空きチャンネルに合わせます。

(例) 【東京地区】

【大阪地区】



メモ

- ・ビデオチャンネルとは
ビデオから出力される信号(映像と音声)をテレビに映して見るとき、テレビのチャンネルを何も放送されていないチャンネルに合わせて見ます。
AV接続の場合は、ビデオにします。AV接続でない場合は、1または2チャンネルにします。

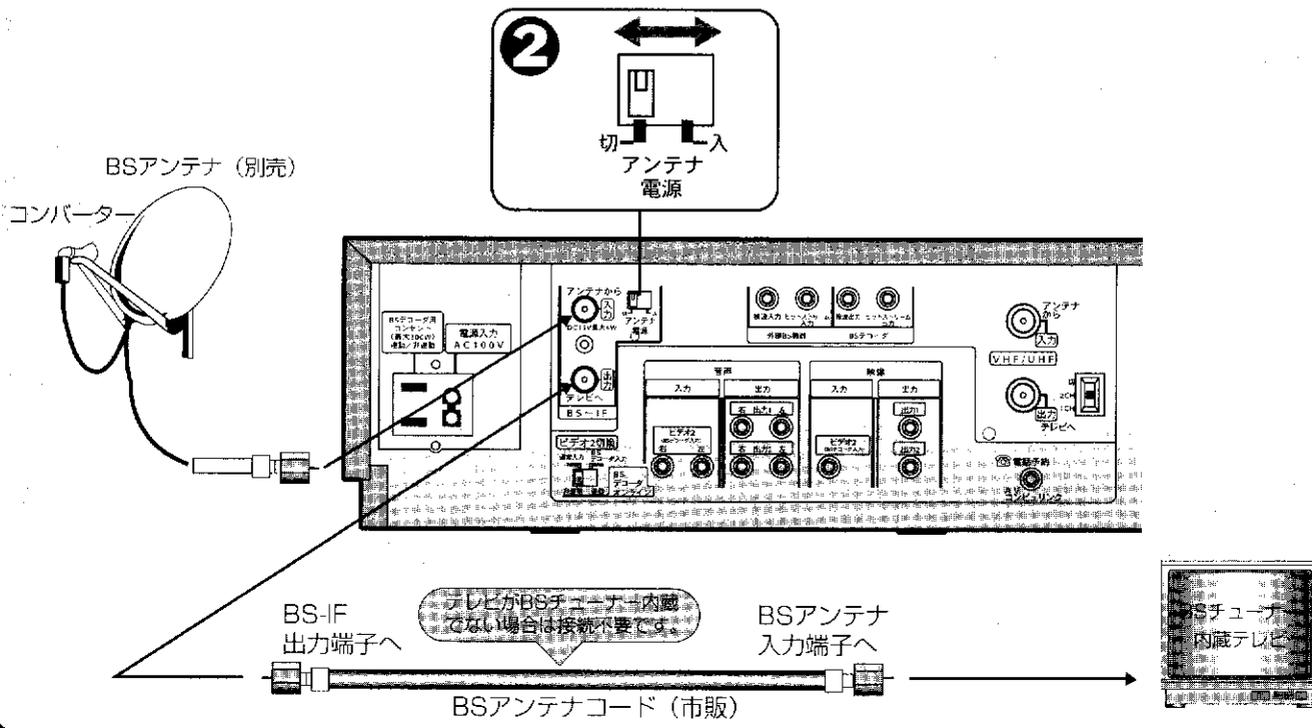
- ・AV テレビとは
アンテナ入力端子のほかにオーディオ(音声)、ビデオ(映像)入力端子のあるテレビをいいます。
- ・AV 接続とは
付属の映像/音声コードを使って、テレビとビデオを接続する方法です。



BSアンテナの接続

BSアンテナの接続とアンテナ電源スイッチの設定

BSアンテナを接続するときは、アンテナ電源スイッチを切にしてください。



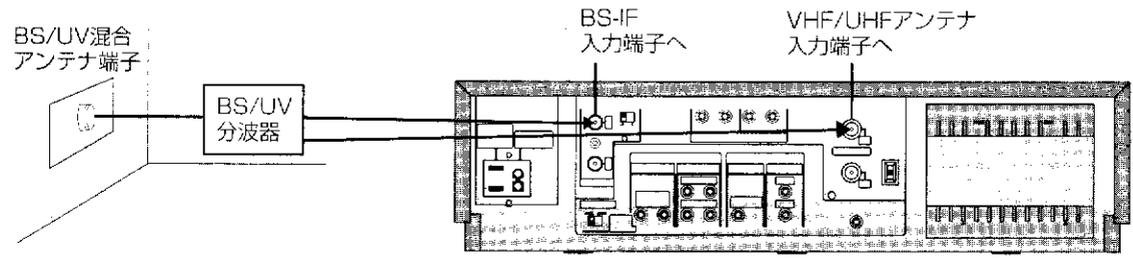
1 BSチューナー内蔵テレビをお持ちのかたは、BSアンテナコードでビデオのBS-IF出力端子とテレビのBSアンテナ入力端子を接続する

2 アンテナ電源スイッチを設定する

切	共同受信している場合（マンションなど）は「切」にします。	本機からBSアンテナへ電源を供給しません。
入	<ul style="list-style-type: none"> 共同受信していない場合 他にもBS機器があり分配器を使用している場合、本機のアンテナ電源スイッチを「入」、他のBS機器のアンテナ電源スイッチを「切」にします。 	本機の電源プラグをコンセントに差し込んでいれば、常にBSアンテナに電源を供給します。

アンテナ端子がBS/UV混合の場合

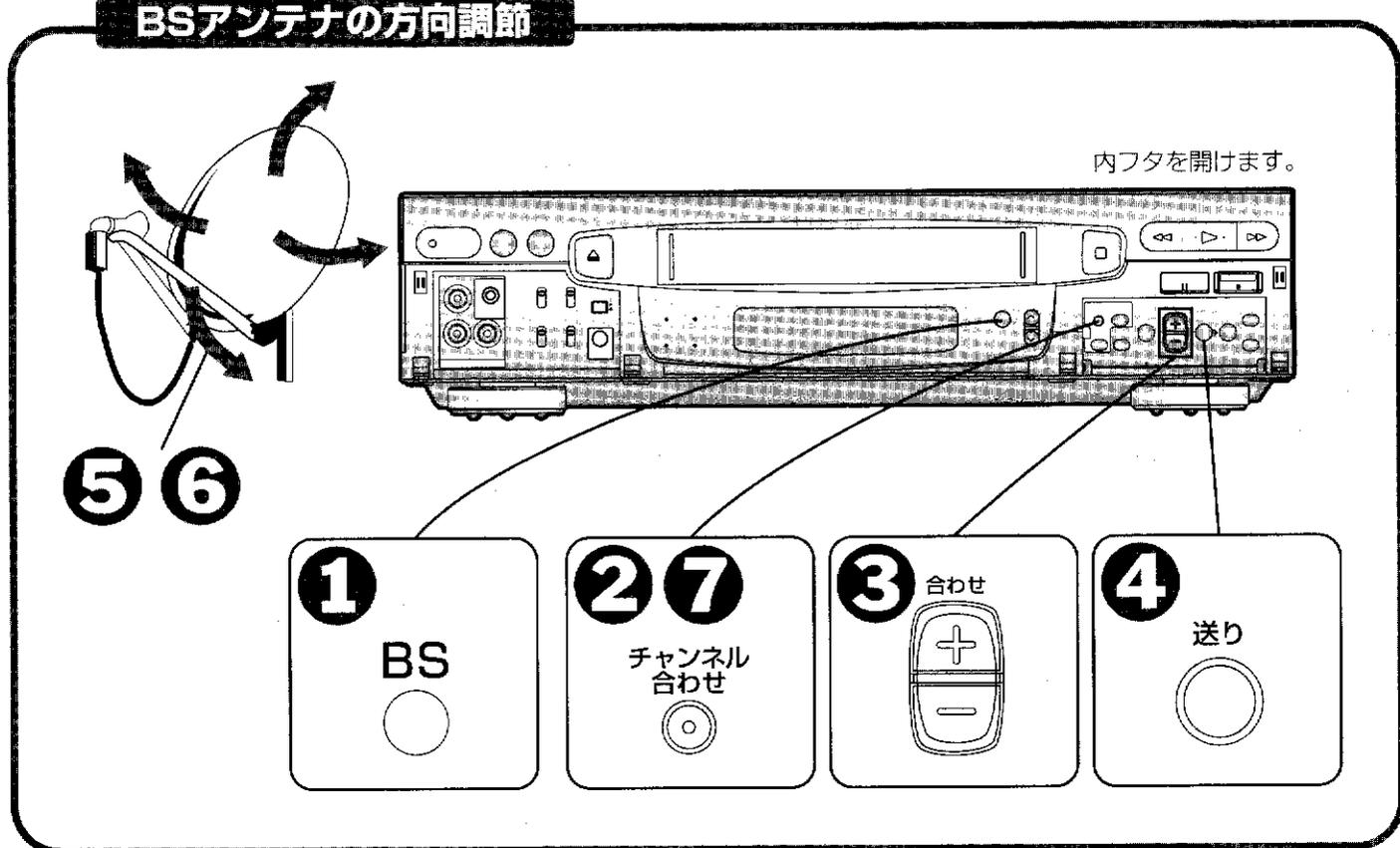
・BS/UV分波器（別売：型名VZ-BS20HF）をご使用ください。





BSアンテナの接続 (つづき)

BSアンテナの方向調節



準備

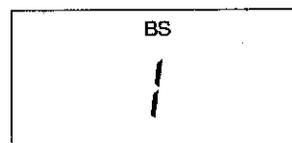
- ① テレビとビデオの電源を入れます。
- ② テレビをビデオチャンネル (1か2、ビデオ) にします。(40) ページ参照)
- ③ 本機のアンテナ電源スイッチを確認します。(前ページ参照)

本体表示窓

1

BSオレンジボタンを押す

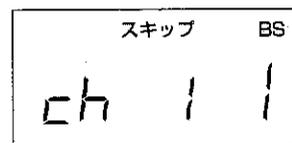
・ランプが点灯します。



2

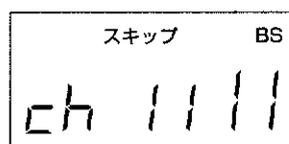
チャンネル合わせボタンを押す

・BSチャンネル合わせを表示します。

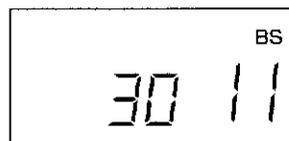


・雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、BSアンテナやビデオの故障ではありません。

・また、春分と秋分の前後は、食 (放送衛星が地球や月の影に入ること) により電波が途切れるため、放送が一時的に休止する場合があります。

3**合わせボタンで放送があるチャンネルを選ぶ****4****送りボタンを押す**

- ・BS番組を受信していないと、ノイズ画面になります。
- ・BS番組が映ったら**5**へ進みます。

**5****BSアンテナを動かして、BS番組が映るようにする****6****BS入力レベルの数値が最大になるように、BSアンテナを動かして微調整する**

- ・数値が小さくても、画面がきれいに映っていれば大丈夫です。

**7****チャンネル合わせボタンで、表示を戻す
(設置完了)**

■設置完了後、**48**ページのBSオートチャンネル設定を行ってください。

設
置



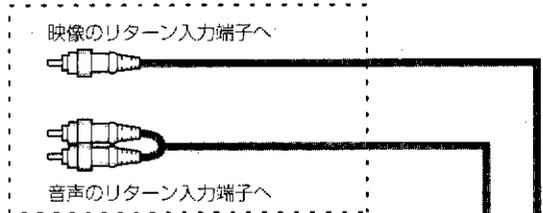
・BS入力レベルは雨、雪、温度、アンテナコードの長さなどの影響を受け、時間によって数値が増えたり、減ったりすることがあります。この数値はアンテナ設置のために目安にするものであり、画質や音質のレベルとは関係ありません。

・BSアンテナの設置についてはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

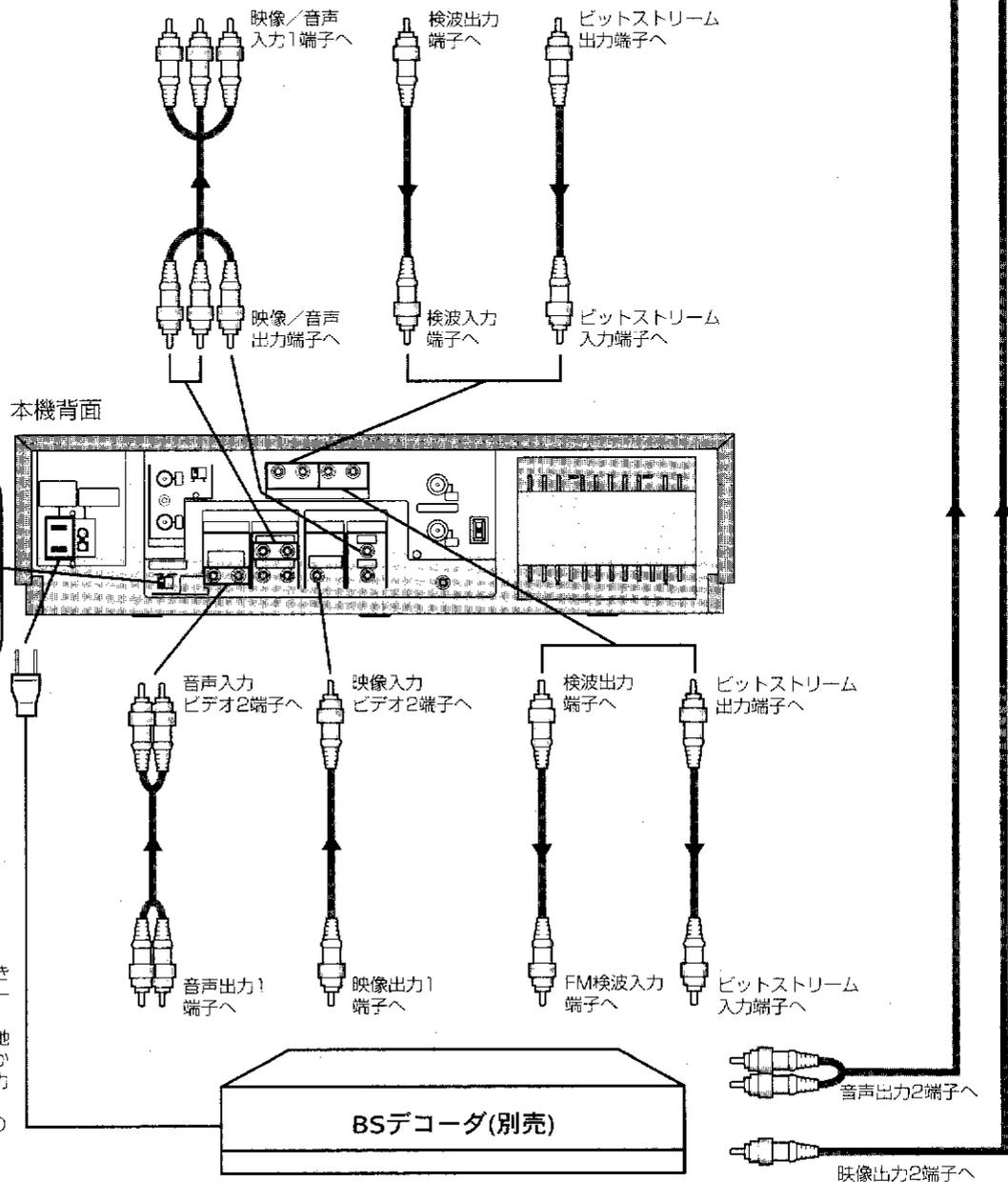
BSデコーダとの接続

BSチューナー内蔵テレビと接続する

ワウワウ セント ギガ
 WOWOW、St.GIGAを視聴するにはBSデコーダが必要です。放送局との所定の手続きを行って
 ください。
 WOWOW/St.GIGAの視聴は、**(13)** ページをご覧ください。



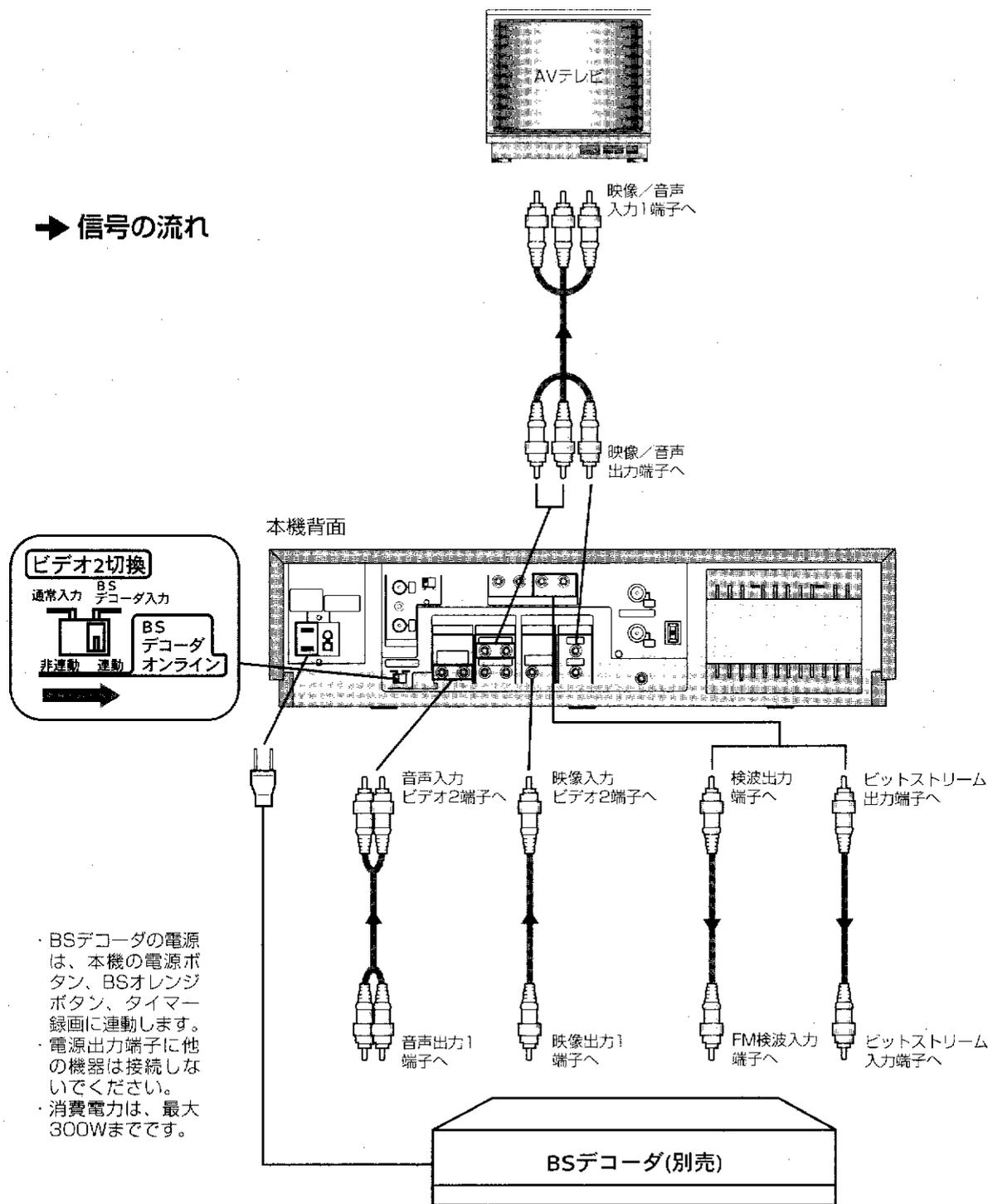
→ 信号の流れ



- BSデコーダの電源について
 - (1) 本機の電源を「入」にしたとき・BSオレンジボタン、タイマー録画中も含まれます。
 - (2) 本機の電源が「切」のときに他のBS機器 (BSテレビなど) からビットストリーム信号が入力されたとき
- このようなときに、BSデコーダの電源が入ります。
- 消費電力は最大300Wまでです。

AVテレビと接続する

→ 信号の流れ



■BSチューナー内蔵テレビでNHKのBS番組を見ているときに、BSデコーダの電源が入っているかたへ

左ページの点線部分の接続を次のように変更してください。
映像・音声のリターン入力端子からコードを抜き、映像・音声入力端子に接続してください。

・ビデオでWOWOW/St.GIGAを録画しながらテレビでNHKのBS番組を見るときは

① テレビ側で見たいBS番組を選びます。

・ビデオ電源「切」の状態テレビでWOWOW/St.GIGAを見るときは

① テレビ側でWOWOW/St.GIGAを選びます。

② テレビの入力切換をビデオにします。

関連システムとの接続

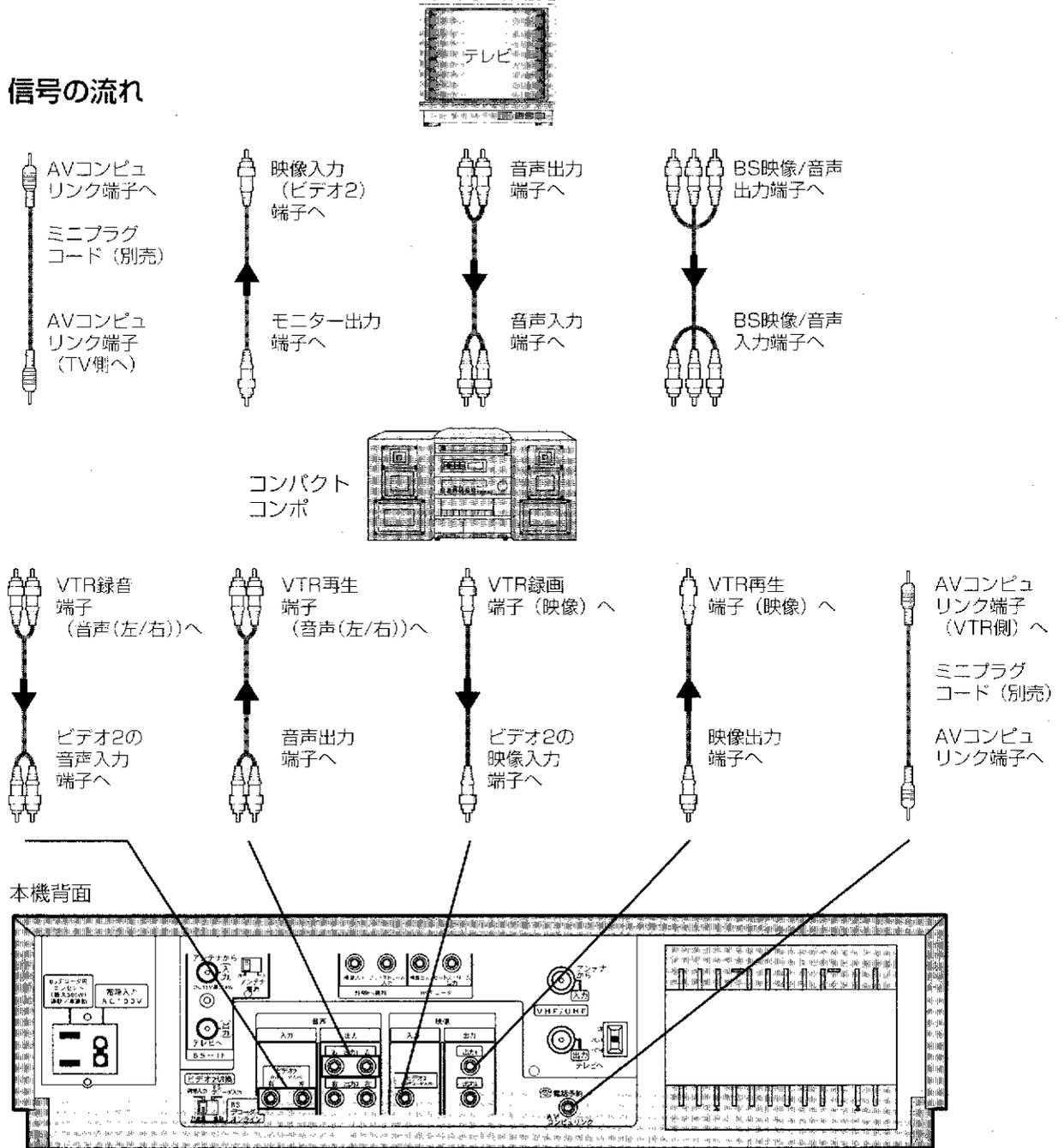
テレビ、コンパクトコンポとの連携プレー AVコンピュリンク

当社のAVコンピュリンクシステムで、複雑な各機器間の操作が簡略化され、本格的なAVシステムを手軽に楽しめます。

(例) ワンタッチ再生

録画済テープをビデオに入れ、再生ボタンを押すと
 コンパクトコンポ：電源が入り、ビデオの音声を出力します。
 テレビ：電源が入り、ビデオの映像を出力します。

→ 信号の流れ



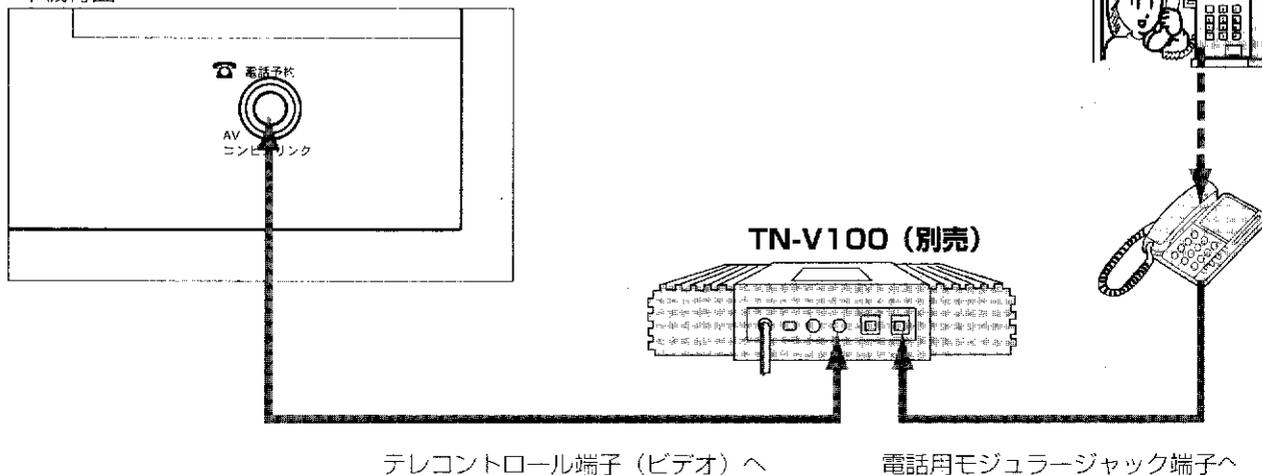
メモ

- ・ミニプラグコードは下記の当社製品をご使用ください。
- ・CN-120A (1.5m)
- ・CN-125A (3.0m)
- ・詳しくは、コンパクトコンポの取扱説明書をお読みください。

外出先から電話でタイマー予約

別売のAVテレホンコントローラーTN-V100と組み合わせて、電話で録画予約、録画スタート、予約取消し、テープの巻戻し、電源ON/OFF、停止、カセット有無の確認、在宅者コールが外出先からできます。

本機背面



1

AVテレホンコントローラーを準備する

- ・TN-V100の「取扱説明書」をよく読んで初期設定を行ってください。

2

ビデオ (本機) を準備する

- ① つめのついたカセットを入れます。
- ② 本体のリモコンコード切換スイッチをAコードにします。(10ページ参照)
- ③ 電源を切ります。

3

電話予約する

- ・TN-V100 (別売) の「取扱説明書」をよくお読みください。
- また、同機はオーディオ機器の電話での操作もできます。

メモ

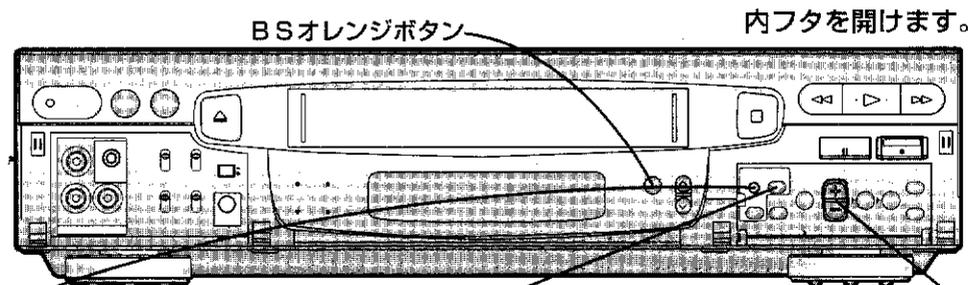
- ・詳しくは、AVテレホンコントローラーの取扱説明書をお読みください。
- ・BS番組の予約はできません。



受信チャンネル設定

オートチャンネル設定

オートチャンネルボタンで、チャンネルを自動選局します。
 あとからBSアンテナを接続した方はBSオートチャンネル設定を行います。
 本機は、C13 (63) ~ C41 (91) のCATVチャンネルが受信できます。
 CATVをご覧になるときは、CATV会社と受信契約が必要です。



1
チャンネル
合わせ

2
オート
チャンネル

3 合わせ

準備

テレビの準備

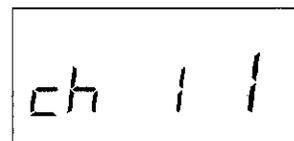
- ① 電源を入れます。
- ② ビデオチャンネル (1か2、ビデオ) にします。(40) ページ参照)

本体表示窓

1

チャンネル合わせボタンを押す

- ・チャンネル合わせを表示します。
- ・あとからBSアンテナを接続した方は、チャンネル合わせボタンに続けてBSオレンジボタンを押し、②の操作をします。



2

オートチャンネルボタンを押す

- ・選局が始まり、放送のあるチャンネルを自動的に記憶します。
- ・終了すると、一番小さい数字のチャンネルが映ります。



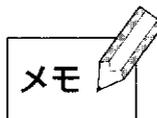
3

合わせボタンで、選局されたチャンネルを確認する

- ・チャンネル表示を変更するときは、右ページをご覧ください。
- ・きれいに映らないときは、50) ページをご覧ください。
- ・不要なチャンネルを飛ばすときは、51) ページをご覧ください。



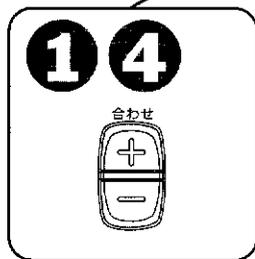
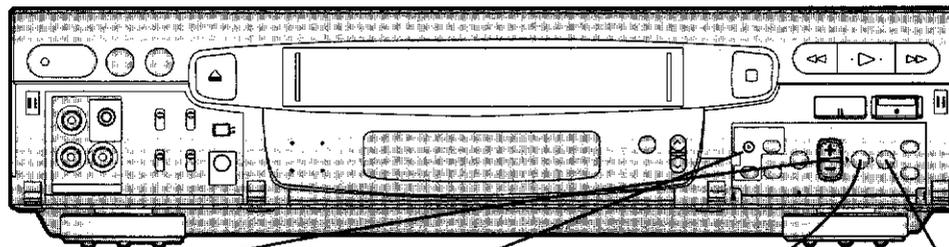
・CATVチャンネルのC36(86)~C41(91)は、多少映りが悪いことがあります。



・スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。
 詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

チャンネル表示を変更する

内フタを開けます。



(例) テレビ神奈川 (42チャンネル) のチャンネル表示を5にする

本体表示窓

1 合わせボタンで、変更したいチャンネルにする

4 合わせボタンで、チャンネル表示を変更する

2 チャンネル合わせボタンを押す
・チャンネル合わせを表示します。

5 記憶ボタンを押す
・表示窓からスキップが消えます。

3 送りボタンを押す
・チャンネル表示変更を表示します。

6 チャンネル合わせボタンで表示を戻す
・タイマー予約をするときは、録画チャンネルをチャンネル表示の数字で予約します。
・他にも変更したいチャンネルがあるときは、①～⑥をくり返します。



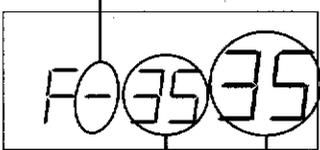
・チャンネル表示の変更をまちがえたときは、左ページのオートチャンネル設定をやり直してください。ただし、チャンネル表示の変更や微調整したチャンネルも前の状態に戻りますので注意してください。

受信チャンネル設定 (つづき)

チャンネルの微調整をする

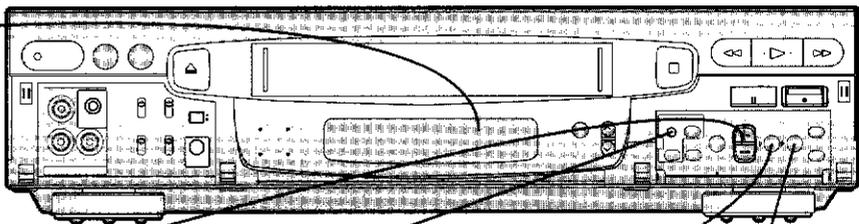
受信したチャンネルが白黒画面のときや、しま模様の画面になっているときは微調整が必要です。

微調整の方向



受信チャンネル チャンネル表示

内フタを開けます。



1 4
合わせ
+
-

2 6
チャンネル
合わせ
○

3
送り
○

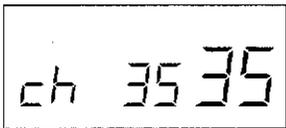
5
記憶
○

本体表示窓

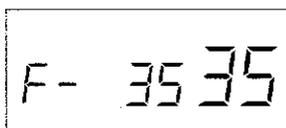
- 1** 合わせボタンで、微調整したいチャンネルにする



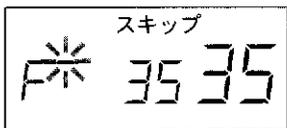
- 2** チャンネル合わせボタンを押す
・チャンネル合わせを表示します。



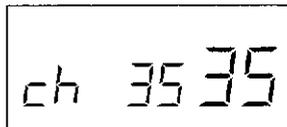
- 3** 送りボタンを3回押す
・チャンネル微調整を表示します。



- 4** 合わせボタンで、微調整する
- しま模様の画面のときは、合わせ (-) ボタンを押します。
 - 白黒画面のときは、合わせ (+) ボタンを押します。
 - ・調整前の状態に戻したいときは、合わせ (-) と (+) ボタンを同時に押します。



- 5** 記憶ボタンを押す
・表示窓からスキップが消えます。



- 6** チャンネル合わせボタンで表示を戻す
・他にも微調整したいチャンネルがあるときは、①～⑥をくり返します。

不要なチャンネルを飛ばす

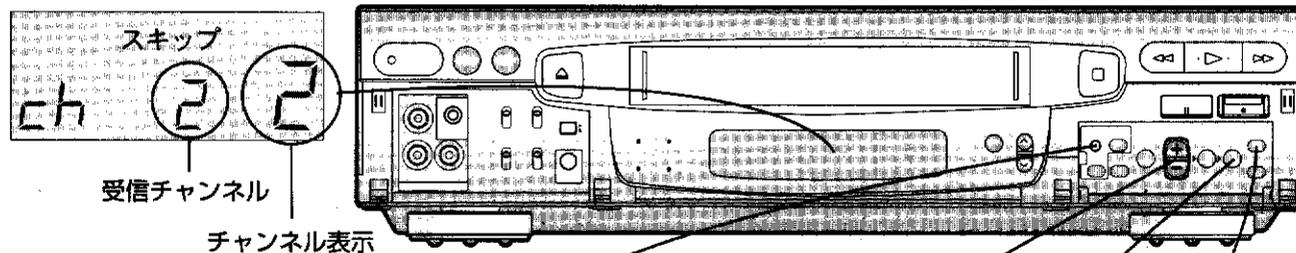
チャンネルスキップ

オートチャンネルで放送電波は自動選局されます。

不要なチャンネルがあればチャンネルスキップを行ってください。

自動選局以外にも特定のチャンネルを受信したいときは記憶を行ってください。

内フタを開けます。



本体表示窓

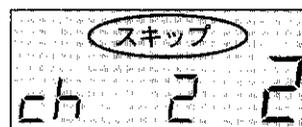
- 1** チャンネル合わせボタンを押す
・チャンネル合わせを表示します。



- 2** 合わせボタンで、
飛ばしたいチャンネルに合わせる

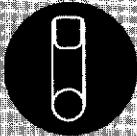


- 3** スキップボタンを押す
・スキップを表示します。
・他にも飛ばしたいチャンネルがあるときは、
②～③をくり返します。



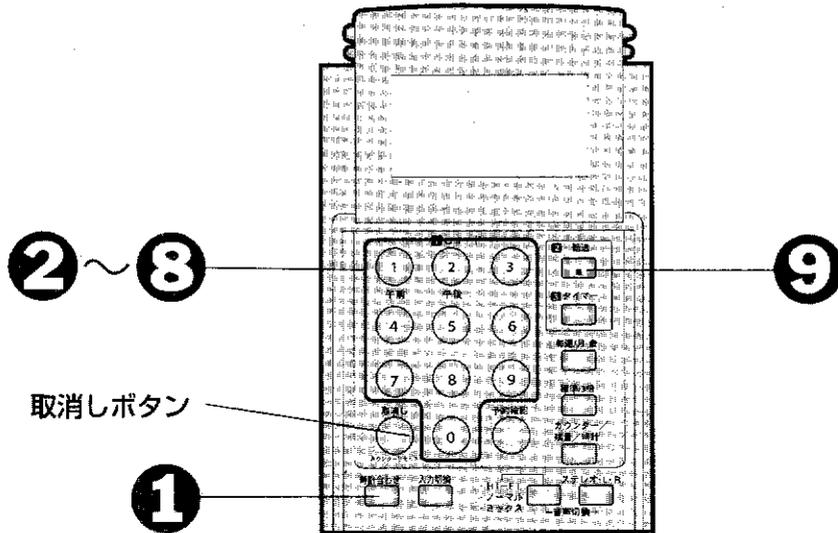
- 4** チャンネル合わせボタンで表示を戻す

■チャンネルを記憶（受信できる状態に）させるには、上記②の操作で記憶したいチャンネルに合わせ、③の操作で記憶ボタンを押します。（スキップ表示が消えれば記憶されています。）



時計合わせ (リモコン)

リモコンの時計を合わせ、本体へ転送します。
 本体の時計だけを合わせるときは、(54) ページをご覧ください。
 時計は 12 時間 (午前・午後) 方式です。

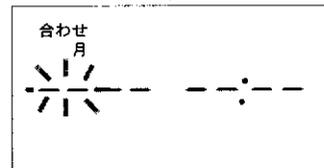
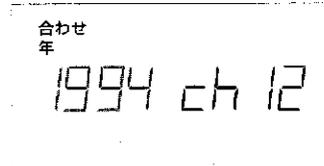


(例) 1994年12月24日 午後3時35分、ぴったりクロックのチャンネルを12 (関西地区) に合わせるとき

準備

- ・単3乾電池を2本入れます。
(9) ページ参照
午前0:00で点滅します。
- ・本体の受信チャンネル設定をします。
(48) ページ参照

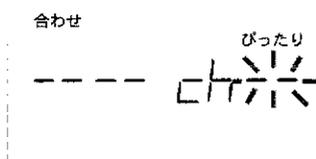
3 西暦 (年) の入力をする 数字ボタンを押す



1 時計合わせボタンを押す

- ・時計合わせ開始になり、設定するところが点滅して知らせます。

リモコン表示窓

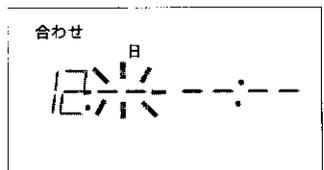
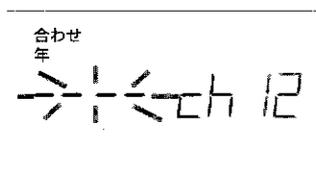


4 月の入力をする 数字ボタンを押す

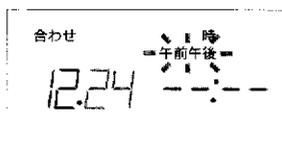
- ・1ケタの場合は0を先に押します。

2 ぴったりチャンネルの入力をする 数字ボタンを押す

- ・NHK教育テレビのチャンネルを入力します。
- ・1ケタの場合は0を先に押します。



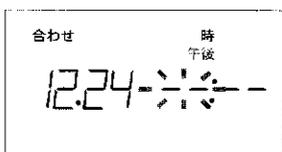
- 5** 日の入力をする
数字ボタンを押す
・1ケタの場合は0を先に押します。



- 8** 分の入力をする
数字ボタンを押す
・1ケタの場合は0を先に押します。

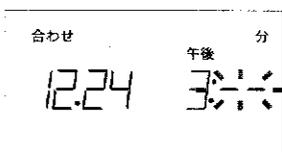


- 6** 午前/午後を入力をする
数字ボタンを押す
午前の場合…数字ボタンの1を押す
午後の場合…数字ボタンの2を押す



- 9** 転送ボタンを押す
・時計合わせした内容が本体に転送され、本体が正しく受け取ると「ピー」と音が鳴り、リモコンと本体の時計が同時に動き始めます。
・転送音(「ピー」音)を消したい方は、23 ページをご覧ください。

- 7** 時の入力をする
数字ボタンを押す
・1ケタの場合は0を先に押します。

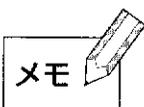
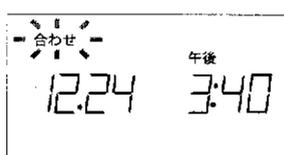
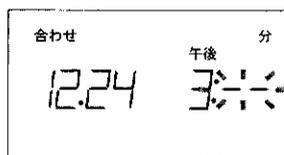


- ・時計を正確に合わせたいときは、⑨の操作で時報(☎117)に合わせて転送ボタンを押してください。
- ・本体へ転送せず、リモコンの時計だけをスタートさせたいときは、⑨の操作で転送ボタンの代わりに時計合わせボタンを押してください。
- ・設定中にまちがえて入力したときは取消しボタンを押し、もう一度数字ボタンで入力してください。

時計を合わせ直すには

- ① 時計合わせボタンを押します。
- ② 数字ボタンを押します。
・時間の時も合わせ直すときは、取消しボタンを押したあと⑥⑦③の操作をします。
- ③ 時計合わせボタンを押します。
・本体の時計も同時に合わせたいときは、時計合わせボタンの代わりに転送ボタンを押します。

約1分以内



・びったりクロックとは(ビデオ本体で働きます)自動的にテレビ放送局の時報で時計を修正してくれる機能です。
NHK教育テレビの時報で1日3回〔7、12、19時〕時計を修正します。
ただし、ビデオ使用中は働きません。

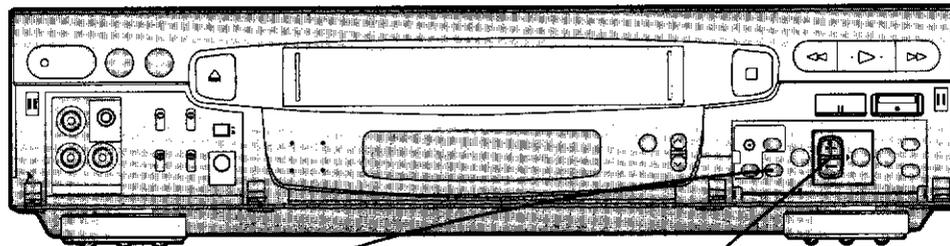
・現在時刻とのずれが±3分以上あるときは、びったりクロックは働きません。
・音楽入りの時報では機能しないことがあります。
※NHK教育テレビのチャンネルは地域によって異なります。新聞などでご確認のうえチャンネルを設定してください。



時計合わせ (本体)

タイマー録画を正しく行うために、時計を正確に合わせましょう。時計は12時間(午前・午後)方式です。

内フタを開けます。



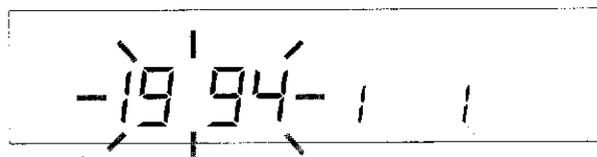
1 7
時計
合わせ

2 ~ 6
合わせ 送り

(例) 1994年12月24日 午後3時35分、ぴったりクロックのチャンネルを12(関西地区)に合わせるとき

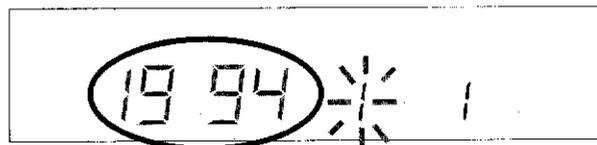
本体表示窓

- 1** 時計合わせ開始
時計合わせボタンを押す

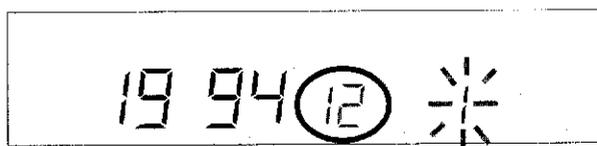


約10秒以内

- 2** 西暦(年)を合わせる
① 合わせボタンを押す
② 送りボタンを押す



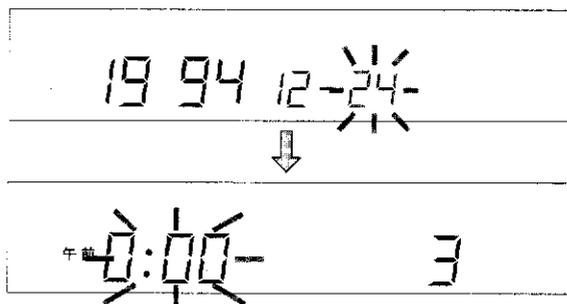
- 3** 月日の月を合わせる
① 合わせボタンを押す
② 送りボタンを押す



4

月日の日を合わせる

- ① 合わせボタンを押す
- ② 送りボタンを押す



5

時計を合わせる

- ① 合わせボタンを押す
 - ・時/分がいっしょに動きます。
 - ・押し続けると、30分刻みで変わります。
 - ・1回づつ押すと、1分刻みで変わります。
 - ・“午前・午後”表示をまちがえないようにしてください。

〔例〕 昼 12:00 → 午後 0:00
 深夜 0:00 → 午前 0:00

- ② 送りボタンを押す

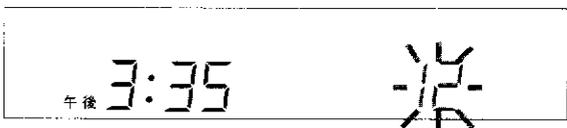


6

ぴったりチャンネルを合わせる
 合わせボタンを押す

- ・NHK教育テレビのチャンネルに合わせます。

NHK教育テレビが3チャンネルの地域では特に合わせる必要はありません。

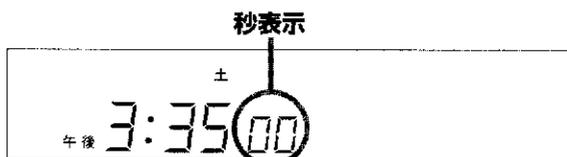


7

時計をスタートさせる

時計合わせボタンを押す

- ・時計が動き始めます。
- ・正確に合わせたいときは、時報 (☎117) に合わせて時計合わせボタンを押してください。



- ・電源「切」のとき秒を表示します。

メモ

途中で修正するときは送りボタンで点滅部分を移動させ、合わせボタンで修正します。

・30分以上の停電があると、本体表示窓が0:00で点滅します。再度、時計合わせをしてください。



ガイドチャンネル設定

Gコードを使ってタイマー予約する前の準備

Gコード予約を正しく働かせるために、ガイドチャンネル設定をします。

・ガイドチャンネルとは

Gコード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、その放送局専用の番号です。

実際のチャンネルとは異なる場合がありますのでご注意ください。

NHK総合とNHK教育テレビは、どの地域にお住まいの方でもガイドチャンネル設定が必要です。

48 ページのオートチャンネル設定終了後

1 ビデオで受信できる放送局を調べて、④の表に記入する

・例えば、浜松市なら6つです。

NHK総合	静岡放送	NHK教育
静岡朝日テレビ	静岡第一	テレビ静岡

2 各放送局のガイドチャンネルを一覧表(右ページ)から調べて、④の表に記入する

ガイドチャンネル一覧表から

静岡	NHK総合	80
	NHK教育	90
	静岡放送(SBS)	11
	静岡第一(SDT)	31
	静岡朝日テレビ(SATV)	33
	テレビ静岡(SUT)	35

3 各放送局のチャンネルを本体表示窓で調べて、④の表に記入する

NHK総合	= 4チャンネル
静岡放送	= 6 //
NHK教育	= 8 //
静岡朝日テレビ	= 28 //
静岡第一	= 30 //
テレビ静岡	= 34 //

4 あなたのお住まいの地区に合わせて表を作りましょう。

(例) 浜松市の場合

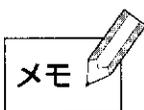
①から 放送局名	②から ガイドチャンネル	③から 録画チャンネル
NHK総合	80	4
静岡放送	11	6
NHK教育	90	8
静岡朝日テレビ	33	28
静岡第一	31	30
テレビ静岡	35	34

下の表に書き込んでください。

5 上表のガイドチャンネルと録画チャンネルを本体に記憶する

(58 , 59 ページ参照)

- ・ガイドチャンネルと録画チャンネルの数字が同じ場合は、本体に記憶する必要がありません。
- ・衛星放送のチャンネルはすでにメモリーしてありますので、本体に記憶する必要がありません。



引越した場合は、必要に応じて設定し直してください。

CATVなどで衛星放送を受信しているときは、ガイドチャンネル設定が必要です。

ガイドチャンネル一覧表

放送局名	ガイドチャンネル	放送局名	ガイドチャンネル	放送局名	ガイドチャンネル					
全国共通	NHK総合	80	新潟	新潟放送 (BSN)	5	広島	中国放送 (RCC)	4		
	NHK教育	90		新潟テレビ21 (NT21)	21		広島テレビ (HTV)	12		
	BS1	71		テレビ新潟 (TNN)	29		テレビ新広島 (TSS)	31		
	BS3	72		新潟総合 (NST)	35		広島ホーム (HOME)	35		
	BS5 WOWOW	73	長野	信越放送 (SBC)	11	鳥取・島根	日本海テレビ (NKT)	1		
	BS7 NHK衛星第1	74		長野朝日 (ABN)	20		山陰放送 (BSS)	10		
	BS9	75		テレビ信州 (TSB)	30		山陰中央 (TSK)	34		
	BS11 NHK衛星第2	76	長野放送 (NBS)	38	● 四国	香川	西日本放送 (RNC)	9		
	BS13	77	山梨	山梨放送 (YBS)			5	山陽放送 (RSK)	11	
	BS15	78		テレビ山梨 (UTY)			37	テレビせとうち (TSC)	23	
● 北海道・東北	北海道	北海道放送 (HBC)	1	静岡			静岡放送 (SBS)	11	瀬戸内海放送 (KSB)	33
		札幌テレビ (STV)	5			静岡第一 (SDT)	31	岡山放送 (OHK)	35	
		テレビ北海道 (TVH)	17			静岡朝日テレビ (SATV)	33	愛媛	南海放送 (RNB)	10
		北海道文化 (UHB)	27			テレビ静岡 (SUT)	35		伊予テレビ (ITV)	29
	青森	青森放送 (RAB)	1	中京		東海テレビ (THK)	1	愛媛放送 (EBC)	37	
		青森朝日 (ABA)	34			中部日本放送 (CBC)	5	徳島	四国放送 (JRT)	1
		青森テレビ (ATV)	38			名古屋テレビ (NBN)	11		高知	高知放送 (RKC)
	岩手	岩手放送 (IBC)	6		テレビ愛知 (TVA)	25	福岡	九州朝日放送 (KBC)		1
		めんこい (MIT)	33	三重テレビ (MTV)	33	RKB毎日 (RKB)		4		
		テレビ岩手 (TVI)	35	中京テレビ (CTV)	35	テレビ西日本 (TNC)		9		
秋田	秋田放送 (ABS)	11	岐阜放送 (GBS)	37	TXN九州 (TVQ)	19				
	秋田朝日 (AAB)	31	富山	北日本放送 (KNB)	1	福岡放送 (FBS)	37			
	秋田テレビ (AKT)	37		テレビユー富山 (TUT)	32	大分	大分放送 (OBS)	5		
宮城	東北放送 (TBC)	1	富山テレビ (T34)	34	大分朝日 (OAB)		24			
	仙台放送 (OX)	12	石川	北陸放送 (MRO)	6		テレビ大分 (TOS)	36		
	東日本放送 (KHB)	32		北陸朝日 (HAB)	25	佐賀	サガテレビ (STS)	36		
宮城テレビ (MMT)	34	テレビ金沢 (KTK)	33	長崎	長崎放送 (NBC)		5			
山形	山形放送 (YBC)	10	石川テレビ (ITC)		37	長崎国際 (NIB)	25			
	テレビユー山形 (TUY)	38	福井		福井放送 (FBC)	11	長崎文化 (NCC)	27		
福島	福島テレビ (FTV)	11			福井テレビ (FTB)	39	テレビ長崎 (KTN)	37		
	テレビユー福島 (TUF)	31	● 関西・中国	関西	毎日放送 (MBS)	4	熊本	熊本放送 (RKK)	11	
	福島中央 (FCT)	33			朝日放送 (ABC)	6		熊本朝日 (KAB)	16	
福島放送 (KFB)	35	関西テレビ (KTV)			8	熊本県民 (KKT)		22		
● 関東・甲信越	関東	日本テレビ (NTV)			4	読売テレビ (YTV)		10	テレビ熊本 (TKU)	34
		東京放送 (TBS)			6	テレビ大阪 (TVC)	19	宮崎	宮崎放送 (MRT)	10
		フジテレビ (CX)			8	テレビ和歌山 (WTV)	30		テレビ宮崎 (UMK)	35
		テレビ朝日 (ANB)		10	びわ湖放送 (BBC)	30	鹿児島		南日本放送 (MBC)	1
テレビ東京 (TX)	12	近畿放送 (京都テレビ) (KBS)		34	鹿児島放送 (KKB)	32				
放送大学	16	サンテレビ (SUN)		36	山口	鹿児島テレビ (KTS)	38			
テレビ埼玉 (TVS)	38	奈良テレビ (TVN)		55		沖縄	沖縄テレビ (OTV)	8		
テレビ神奈川 (TVK)	42	岡山	西日本放送 (RNC)	9	琉球放送 (RBC)		10			
千葉テレビ (CTC)	46		山陽放送 (RSK)	11						
群馬テレビ (GTV)	48	テレビせとうち (TSC)	23							
		瀬戸内海放送 (KSB)	33							
		岡山放送 (OHK)	35							
		山口放送 (KRY)	11							
		山口朝日 (YAB)	28							
		テレビ山口 (TYS)	38							

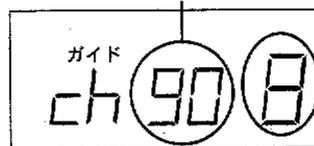
(1994年1月現在)



ガイドチャンネル設定 (つづき)

ガイドチャンネルを本体に記憶する

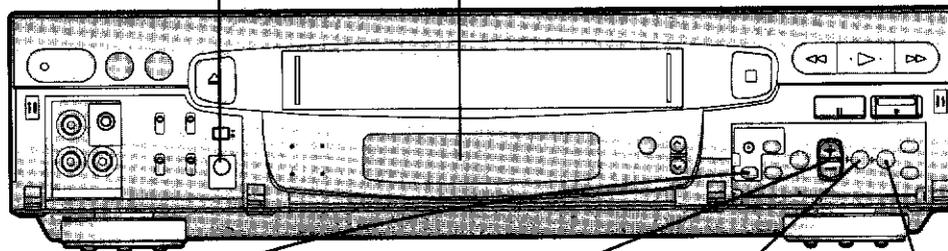
ガイドチャンネル



チャンネル表示

入力切換ボタン

内フタを開けます。



1 6

ガイド
チャンネル



2 4

合わせ



3

送り



5

記憶



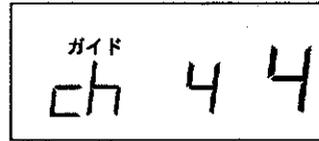
(例) NHK教育テレビのガイドチャンネル(90)を記憶する場合(浜松市)

準備

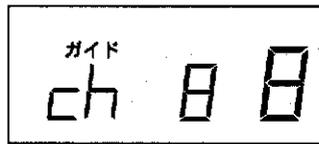
・ 56 ページの ①～④ を行い、表を作成します。

本体表示窓

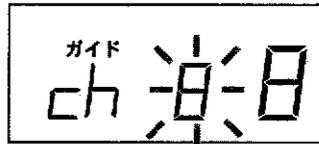
① **ガイドチャンネルボタンを押す**
・ ガイドチャンネル合わせを表示します。



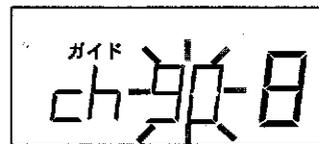
② **合わせボタンで記憶するチャンネルを選ぶ**
・ 例として、NHK教育テレビを選びます。



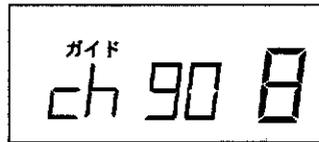
③ **送りボタンを押す**
・ ガイドチャンネルが点滅します。



④ **合わせボタンで記憶するガイドチャンネルに合わせる**



⑤ **記憶ボタンを押す**
・ 他にも記憶するチャンネルがあるときは、②～④をくり返します。



⑥ **ガイドチャンネルボタンで表示を戻す**
(設定完了)



・ CATVなどで衛星放送を受信しているかへ衛星放送の番組をビデオで録画するときのチャンネルをチャンネル表示とします。
例えば、外部入力(L1、L2)で録画しているときは、操作②で入力切換ボタンを押して、チャンネル表示をL1(またはL2)にします。そのあと、③～⑥の操作をします。

・ ガイドチャンネルボタンを2秒以上押すと、別のガイドチャンネル合わせを表示します。
このVTRは、現在掲載されているGコード及び将来このコードを応用したサービスにも対応しています。将来のシステムに対応するものでGコードを応用したサービスが始まるまで使用できません。

使用上のご注意

このビデオは日本国内のみ使用できます。外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。
This video cassette recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

つゆつきにご注意

「つゆつき」とは

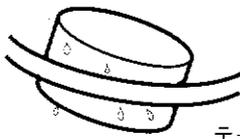
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴がつきます。この状態を「つゆつき」（または結露）といいます。



ヘッドドラム

「つゆつき」がおきると

ビデオ内部のヘッドドラムに水滴がつくとテープが貼りついて、テープやビデオをいためてしまいます。



テープ

こんなときは「つゆつき」にご注意

- ・寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- ・急に部屋を暖房したとき
- ・エアコンなどの冷風が直接あたるところ
- ・湿気の多いところ

「つゆつき」をおこしそうなきときは

あらかじめビデオの電源を入れておくと、「つゆつき」がおきにくくなります。

「つゆつき」がおきてしまったら

ビデオの電源を入れて数時間待ってからご使用ください。

故障の原因となりますので、こんなところでは使用しないでください。

湿気やほこりの多いところ	直射日光が当たるところ ストーブの近くなど暑いところ	磁気の発生するところ 振動のあるところ
極端に寒いところ	湯気や油煙の当たるところ	じゅうたんなどのやわらかいところ でこぼしたところ

ビデオの上にものをのせない

ビデオの上にものをのせたり、近くに水の入った容器などを置かないでください。故障の原因になります。

雷にご注意

雷が近いときは早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。このとき、アンテナ線には絶対触れないようにしてください。感電の危険があります。

通風孔をふさがらないで

ビデオにテーブルクロスをかけたり、じゅうたん、ふとんの上に置かないでください。故障の原因となります。

キャビネットをあけないで

キャビネットは絶対にはずさないでください。内部に手を触れると感電の危険があります。

ビデオに手やものを入れない

カセット挿入口や通風孔に手やものを入れないでください。万一異物が入ったときは、電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。けがをすることがあります。

長時間使用しないときは

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグは、停止状態にしてカセットを取り出してから抜いてください。

電源コードを大切に

電源プラグをコンセントから抜くとき、コードをひっぱらずにプラグを持って抜いてください。電源コードの上に重いものなどを乗せないでください。

持ち運ぶときは

持ち運びや運送時に、衝撃を与えないでください。カセットを取り出し、製品の入っていた段ボールで梱包してください。

アンテナについて

- ・妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してたててください。
- ・風雨にさらされているので、定期的に点検、交換することをおすすめします。

- ・アンテナ線には良好な画像を得るため、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。

きれいな画面でご覧いただくために

(クリーニングカセットの使い方)

- ・本機にはオートクリーニング機構がついていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。

こんな症状になったら

- ・テープを再生するとザラザラした画面になる
- ・映像が不鮮明または映らない



初期

末期

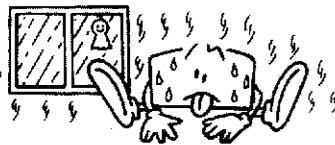
乾式のクリーニングカセットTCL-2 (別売) を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。クリーニングカセットを約10秒間再生するだけです。



●ヘッド汚れの原因

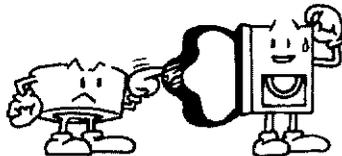
ヘッドは次のようなことが原因で汚れます。

- ・高温、多湿 (梅雨時期など)
- ・空気中のほこり



- ・テープの傷、汚れ

- ・長時間の使用



美しい画面をご覧いただくために

ビデオテープレコーダーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、おおよそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

●クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは、

お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

キャビネットのお手入れ

キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げしてください。ご使用の際は、その注意書きに従ってください。

シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。

- ・キャビネットが痛んだり、塗料がはがれたりすることがあります。

キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。

ゴムやビニール製品などに長時間接触させないでください。

ビデオカセットについて

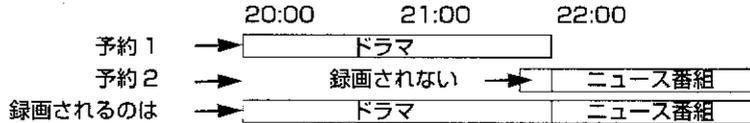
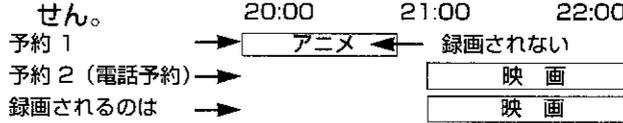
- ・ビデオカセットは **SVHS**、**VHS** タイプをお使いください。(ただし **SVHS** 録画はできません。)
- ・録画済テープに新しく録画するときは、前に録画されたものは自動的に消されます。
- ・カセットはうらがえしでは使えません。
- ・テープを走行させないで、カセットを何度も出し入れしないでください。
- ・テープ使用後は、始めまで巻き戻しておいてください。

カセットの保管は

- ・湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところはさけてください。
- ・直射日光が当たるところやストーブの近くはさけてください。
- ・磁気の発生するところはさけてください。
- ・落としたり衝撃を与えないでください。
- ・むらのある巻き取り状態はテープをいためます。きれいに巻きなおしてください。
- ・カセットケースに入れて、立てて保管してください。

故障かな?と思ったら

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
電源	・電源が入らない	・電源コードがコンセントからはずれていませんか? ・タイマー表示 \odot が点灯していませんか?	23
	・引越先でも使えるか	・日本国内は大丈夫です。ただし、チャンネル設定はやり直してください。 海外では、電源・放送方式などの違いで使用できません。	48
カセット	・カセットが入らない	・正しい向きで入れてください。	11
	・カセットが出ない	・録画中またはタイマー表示 \oplus が点灯していませんか?	11
	・コンパクトビデオカセットを使って録画または再生したい	・別売のカセットアダプターC-P6をご使用ください。	11
再生	・テレビに再生画が出ない	・本体表示窓に ビデオ が表示されていますか? ・テレビはビデオチャンネルになっていますか? 映像/音声入力端子付テレビ (AVテレビ) と接続しているときはテレビの入力切換をビデオにします。 アンテナコードだけの接続では1か2チャンネルにします。	14 40
	・画面の一部にノイズが出る	・本体表示窓にAT (トラッキングの自動調節) が表示されていますか? ・AT表示中にノイズが出るときは、トラッキング調節を行います。 ・長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚なくなることがあります。別売のクリーニングテープTCL-2で掃除してください。	32 61
	・Hi-Fi音声がでない	・出力音声切換ボタンでHi-Fi音声にしてください。 ・Hi-Fiでないビデオやビデオムービーで録画したテープを再生するとHi-Fi音声は出ません。	15
	・日本語と外国語が同時に聞こえる	・リモコンのHi-Fi音声ボタンで聞きたい音声を選んでください。	15
	・シャトルサーチ、静止画にノイズが出る	・再生の速さを変えると、ノイズが出る場合があります。 故障ではありません。	—
	・カウンター表示が点滅する	・早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。	—
放送受信	・希望の番組が映らない	・映したいチャンネルを記憶してください。本体で操作します。 ① チャンネル合わせボタンを押す。 ② 合わせボタンで、復帰したいチャンネルに合わせる。 ③ 記憶ボタンを押す。 ④ チャンネル合わせボタンで表示を戻す。	51
録画	・録画できない	・カセットのつめが付いていますか?	11
	・希望の番組が録画できない	・ビデオの録画チャンネルを確認してください。 ・ビデオのチャンネルが飛ばされていませんか?	51
	・録画中に日本語と外国語が同時に聞こえる	・リモコンのHi-Fi音声ボタンで聞きたい音声を選んでください。	15
	・日本語だけ録音したいのだが	・二重音声 (録音) スイッチを主にします。	19
	・テレビ番組録画中にBS番組を見たい	・録画中にBSオレンジボタンを押します。チャンネルボタンで見たい番組を選びます。	20

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
タイ マ ー 録 画	・Gコード予約ができない	・リモコンの時計合わせと本体の時計合わせ、ガイドチャンネル設定はしましたか？	52 59
	・タイマー録画ができない	・現在時刻は合っていますか？ ・カセットにつめが付いていますか？ ・タイマー表示  は点灯していますか？ ・予約内容を確認してください。 ・停電があったときは正しく動作しません。	22 26
	・本体のタイマー予約中ランプが点滅する	・タイマー予約の設定にまちがいがあるので、予約内容を確認し、正しく設定をやり直してください。	26
	・本体表示窓の  と  が点滅する	・カセットが入っていません。つめの付いたカセットを入れてください。	11
	・本体表示窓に0:00が点滅している	・停電がありました。もう一度時計合わせをしてください。	52 55
	・タイマー録画が始まるまでの間、テープを見たい	・タイマーボタンを押して  表示を消してから操作します。操作終了後は、タイマーボタンを押して  表示を点灯させます。	23
	・タイマー録画中に停止するには	・タイマーボタンを押して  表示を消してから停止ボタンを押します。	23
	・延長ボタンを押したのに、予約した番組が全部録画されない	・予約したチャンネルが2つ以上のときは、延長するチャンネルの設定をしてください。 ・延長ボタンを押すと、60分余分に録画します。予約録画時間が多いときは、予約した番組が1つのテープに録画できるか確認してください。 ・60分以上の延長が予想されるときは、終了時刻の変更をしてください。	28 23
	・リモコンからGコードを転送後、終了時刻の変更ができない	・タイマー表示  が点灯していませんか？ ・タイマーボタンを押して  表示を消してから操作してください。	23
	・タイマー予約設定中に予約表示が消えた	・予約設定中に約1分間放置すると表示内容は消えます。もう一度やり直してください。	—
	・タイマー録画中にカセットが出て、  と  表示が点滅している	・テープの終わりまで録画すると、カセットが出て電源が切れます。 ・タイマーボタンを押すと、  と  表示は消えます。 ・タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるカセットを入れてください。	26
	・予約が重なったら	・録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。  ・電話予約した録画を終了するまで、他のタイマー録画はしません。 	—

その他

故障かな？と思ったら (つづき)

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
タイマ 録画	・夜10:00～翌朝4:59の時間で、タイマ録画中にテープ残量を確認したあと、本体表示窓が明るいままで、暗くすることができない	・カウンター／残量／時計表示切換ボタンを押して、カウンター表示などに戻してください。	6 26
	・電話予約を取り消すには	① タイマーボタンを押して ☹ 表示を消す。 ② 予約確認ボタンを押して、本体表示窓に電話予約を表示する。 ③ 予約取消しボタンを押す。 ④ カウンター／残量／時計表示切換ボタンを押して、通常の表示に戻す。	27
リモコン	・リモコンが働かない	・テレビ/ビデオ操作の切換スイッチは合っていますか？ ・電池が消耗していませんか？ ・本体とリモコンのコード(A/B)が合っていますか？ 本体のリモコンコード切換スイッチが切のときは、働きません。	9 10
	・テレビが操作できない	・テレビ/ビデオ操作の切換スイッチは合っていますか？ ・電池交換をしたら、リモコンのテレビコードをお手持ちのテレビに合わせてください。	
	・本体への予約転送ができない	・本体に近づけて転送してください。	—
衛星放送	・BS番組が映らない	・アンテナ電源スイッチが切になっていませんか？ 使用状況により、入にします。 (共同受信している場合は、他から電源が供給されているので切のままです。) ・BSデコーダを接続していますか？ ・スクランブル放送を受信していませんか？	41 44
	・BSオレンジボタンが働かない	・頭出し再生中またはL2 (外部入力) チャンネルを録画中はチャンネルを変えられません。	30
	・BSオートチャンネル設定で、不要なBSチャンネルが登録される	・不要なBSチャンネルを飛ばしてください。	51
	・BSデコーダを接続しているのにスクランブルが解除されない	・本体背面のビデオ2切換スイッチがBSデコーダ入力になっていますか？ ・BSデコーダの電源は入っていますか？	13 44
	・Aモード音声放送受信中にテレビ音声が出ない	・BS音声スイッチがテレビになっていますか？ ・スクランブル放送中は、BSデコーダの音声選択をテレビにしてください。	13
編集	・ダビングできない	・前面入力端子と接続しているときは、入力切換ボタンでチャンネルをL1にします。 ・BSデコーダなしで、背面入力端子と接続しているときは、入力切換ボタンでチャンネルをL2にします。	34

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。こんなときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

用語解説

□内の数字が参照ページです。

ア

■オートトラッキング 32]

再生時にでるノイズを、自動的に消します。自動調整でノイズがでるときは、手動で調節してください。

カ

■ガイドチャンネル 56] ~ 59]

Gコードでタイマー録画するために、地域ごとの各放送局に割り当てられた番号です。

Gコードを使ってタイマー録画するためには、ガイドチャンネル設定が必要です。

57]ページのガイドチャンネル一覧表をご覧ください。

■外部入力 34] 35]

本機を録画側にしてダビングする場合、接続した端子に合わせて、入力切換ボタンでL1(前面入力)、L2(背面入力)を選びます。

サ

■スクランブル放送 13] 44]

テレビの映像、音声などの信号を暗号化(スクランブル)して送信する放送です。この放送を受信するためには、放送局と受信契約を結び、BSデコーダが必要です。

タ

■トラッキング調節 32]

再生画面にノイズが出ることがありますが、これはビデオヘッドが記録された部分を正確になぞっていないためです。正確になぞるように調節することをトラッキング調節といいます。

ハ

■ぴったりクロック 52] 54]

自動的にテレビ放送局の時報で時計を修正してくれる機能です。

■ビデオチャンネル 40]

映像・音声入力端子がないテレビをご使用のかたは、テレビを1または2チャンネルのうち、放送のないチャンネルをビデオチャンネルとして選びます。

ビデオ背面のビデオチャンネルスイッチも、ビデオチャンネルに合わせて切り換えます。

マ

■マスターエディットコントロール 35]

本機を録画側にしてビクタービデオムービーからダビングするとき、本機の録画スタート/ストップをビデオムービー側で操作することです。

ワ

■ワンタッチタイマー録画 19]

録画中に録画時間を設定し、録画が終了すると自動的に電源が切れる機能です。

アルファベット

■AVテレビ 40]

アンテナ入力端子の他に、映像・音声入力端子のあるテレビをいいます。

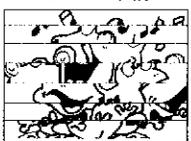
■BSデコーダ 44]

テレビの映像、音声などの信号を暗号化したものを解読し、正常な信号に戻す装置です。

原画像



スクランブル画像



復元画像



■BSモニター 12] 20]

本機をBSチューナーとして使用するときや、テレビ番組録画中にBS番組を見るときに、BSオレンジボタンを押すと衛星放送を受信できます。このとき、本体表示窓にBSモニターを表示します。

■CATV 48]

地域で独自に放送されている有線テレビ放送です。CATVをご覧になるときは、CATV会社と受信契約が必要です。

本機は、C13(63)~C41(91)の29のCATVチャンネルが受信できます。

■Gコード 22]

ジェムスターコードの略です。

番組予約を簡単にするために、各番組につけた番組予約番号です。8桁までの番号で、新聞・雑誌などのテレビ欄に掲載されています。

その他

索引

内の数字が参照ページです。

ア	頭出し再生	30
	アンテナ電源スイッチ	41
	ウラ番組録画	20
	映像ポジション	32
	オートチャンネル設定	48
	オートトラッキング	32
オープンサーチ	15	

カ	ガイドチャンネル	56 ~ 59
	ガイドチャンネル一覧表	57
	外部入力	25、34
	カウンターリセット	14
	検波入/出力端子	44、45

サ	シャトルサーチ再生	16
	出力音声切換	15
	ジョグ/シャトル	17
	垂直同期(静止画)調節	32
	スタンダードポジション	32
	スロー再生	16
スロートラッキング調節	32	

タ	タイマー予約(Gコード予約)	22
	タイマー予約(本体)	24
	ダビング(コピー)	34 ~ 36
	ダビングポジション	32
	チャンネルスキップ	51
	チャンネル微調整	50
	チャンネル表示変更	49
	つめ	11
	つゆつき(結露)	60
	テレビ/ビデオボタン	12、21
	テープ残量	33
	電話予約	47
	独立音声	13
	トラッキング手動調節	32

ナ	ニヶ国語音声録音	19
	入力切換	25、34
	ネクストファンクションメモリー	31

ハ	ぴったりクロック	52、54
	ぴったり録画	29
	ビットストリーム入/出力端子	44、45
	ビデオチャンネル	40
ブランクサーチ	33	

マ	毎週/毎日予約	23、25
	マスターエディットコントロール	35
	ミッドナイトディマー	6

ヤ	予約延長機能	28
	予約の確認/取消し	26、27

ラ	ライティングオペレーション	5
	リモコンコード切換	10
	リモートポーズ端子	35
	レンタルポジション	32

ワ	ワンタッチタイマー録画	19
----------	-------------	----

アルファベット	A/Bコード	10
	AVコンピュリンク	46
	AV接続	40
	AVテレビ	40
	AVテレホンコントローラー	47
	BS-I/F出力端子	41
	BSアンテナ	41
	BSオートチャンネル設定	48
	BSオレンジボタン	12、20
	BS音声スイッチ	13
	BSデコーダ	44
	BSデコーダオンラインスイッチ	13、44
	BSデコーダ入力	13、44
	BSデコーダ用電源コンセント	44
	BS入力レベル	43
	BSモニター	12、20
	BSリレーREC	37
	CATV	48
	CMスキップサーチ	16
	Gコード予約	22
Hi-Fi音声切換	15	
St. GIGA	13	
TVマルチブランドリモコン	9	
WOWOW	13、44	

仕様

※仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

- 電源……………AC100V 50/60Hz
- 消費電力……………29W (BSアンテナ電源使用時34W)
電源「切」時 6W
- 電源出力……………AC100V 50/60Hz 連動/非連動
BSデコーダ用電源コンセント
最大300W以下
- 外形寸法……………435 (幅) × 109 (高さ) × 383 (奥行き) mm
- 重量……………6.3kg
- 許容動作温度……………+5℃~+40℃
- 許容相対湿度……………35%~80%
- 許容保存温度……………-20℃~+60℃

ビデオ (映像)

- 録画・再生方式……………VHS方式 (S-VHS簡易再生機能付)
回転2ヘッドヘリカルスキャン
輝度信号 FM方式
色信号 低域変換直接記録方式
- 映像信号……………NTSC日米標準信号

Hi-Fiオーディオ (音声)

- 録音方式……………VHSステレオハイファイ方式
- 周波数特性……………20Hz~20kHz
- ダイナミックレンジ……………90dB以上
- ワウ・フラッター……………0.005%以下
- チャンネルセパレーション……………60dB以上

ノーマルオーディオ (音声)

- 録音方式……………リニアトラック
- 音声トラック……………1チャンネル (モノラル)

チューナー (テレビ受信)

■VHF/UHFチューナー部

- 受信方式……………周波数シンセサイザー方式
- 音声多重受信方式……………インターキャリア方式
- 受信チャンネル……………VHF 1~12チャンネル
UHF 13~62チャンネル

■BSチューナー部

- 受信方式……………周波数シンセサイザー方式
- 受信チャンネル……………BS1、3、5、7、9、11、13、15チャンネル

■CATVチューナー部

- 受信方式……………周波数シンセサイザー方式
- 受信チャンネル……………C13 (63) ~C41 (91) チャンネル

●CATVチャンネル対応表

送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63
C14	64
C15	65
C16	66
C17	67
C18	68
C19	69
C20	70
C21	71
C22	72
C23	73
C24	74
C25	75
C26	76
C27	77

送信チャンネル	チャンネル表示
C28	78
C29	79
C30	80
C31	81
C32	82
C33	83
C34	84
C35	85
C36	86
C37	87
C38	88
C39	89
C40	90
C41	91

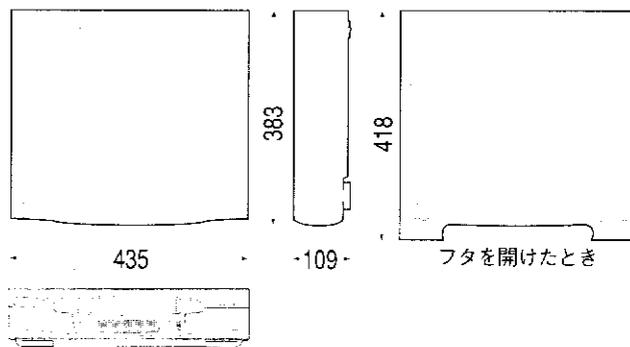
- ビデオチャンネル……………1または2チャンネル (切モード付き)

タイマー (タイマー予約・時計)

- タイマー予約……………1ヵ月8番組予約
- 時計……………12時間 (午前・午後) 方式
- 停電補償時間……………約30分

接続端子

- アンテナ……………75Ω F型コネクター
VHF/UHF 軸
- BSアンテナ……………75Ω F型コネクター
アンテナ電源出力 DC15V 最大4W
- BS-IF出力……………75Ω F型コネクター
- 映像……………入力 0.5~2.0Vp-p 75Ω (ピンジャック)
出力 1.0Vp-p 75Ω (ピンジャック)
- 音声……………入力 -8dBs 50kΩ (ピンジャック)
モノ (左) 対応
出力 -8dBs 1kΩ (ピンジャック)
- 検波入/出力……………0.67Vp-p 75Ω (ピンジャック)
- ビットストリーム入/出力……………0.5Vp-p 75Ω (ピンジャック)
- リモートボース……………ビクタービデオムービー・デッキとの編集用
- 電話予約……………3.5φ AVコンピュリンク兼用



VHS

保証書について

保証書記載内容の確認と保存のお願い

この商品には保証書を別途添付しています。保証書はお買い上げ販売店でお渡しますので、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

アフターサービスについて

保証期間経過後の修理

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

当社はこのビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。

保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。その他、詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは

故障かなと思ったときは

「62」～「64」ページをよくお読みの上、故障かどうかお調べください。

ビデオが異常なときは

ビデオから異常な音や煙が出るとき、また画像が映らなくなったときなどは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口にご連絡ください。

VHS Hi-Fi BS VIDEO *Plus+*

お買い上げいただきありがとうございます。

後日のために記入しておいてください。

型番	HR-F3	お買い上げの販売店
お買い上げ日	年 月 日	電話 ()
		お近くのビクターサービス窓口
		電話 ()

アフターサービスのお問合せ先

転居、ご贈答などアフターサービスについてご不明の点は、お買い上げ販売店または別紙「サービス窓口案内」をご覧ください。なお近隣のサービス窓口にご相談ください。

お客様相談センター

東京… ☎ (03) 5684-9311 (代表)
〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル
大阪… ☎ (06) 765-4161 (代表)
〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル



私たちは環境・資源を大切にしています。
この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

*Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

Victor JVC
日本ビクター株式会社

ビデオ事業部

〒221 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話 (045) 453-1111 (代表)

JUN94 PU30424-410-1(VP)